

< 施設別集計 >

名古屋市立大学病院

当院について

名古屋市立大学病院は、先端医療を担う特定機能病院として、高度かつ安全で開かれた医療サービスを提供するとともに、他の医療圏も支える大学病院として、多数の医師、研究者を輩出しており、がん医療の向上に大きく貢献しています。

がん治療では、平成 23 年より開始したロボット支援手術により、様々ながん種に対して患者の身体的負担減少につながる低侵襲手術を積極的に実施しています。令和 2 年には da Vinci Xi を増設、令和 4 年には国産初の手術支援ロボットシステム hinotoriTM を導入し、より多くの低侵襲手術を提供できるようになりました。また、放射線療法においては愛知県内では数少ない小線源治療にも対応し、子宮頸癌の患者を多く受け入れています。令和 4 年からは、血液腫瘍に対するキメラ抗原受容体 T 細胞(CAR-T)療法を実施しており、多くの患者さんの紹介をいただいております。

さらに、平成 30 年にはがんゲノム医療連携病院、令和元年には小児がん連携病院の指定を受け、がんゲノムパネル検査や遺伝カウンセリング、小児がんに対して質の高い医療が受けられる体制が整っています。また、令和元年にがん診療・包括ケアセンターを立ち上げ、診療科の枠を超えて多職種チームでがん患者の診療レベルの向上と患者ケアの充実をはかっております。

今後も先端医療を創出して高度先進医療を推進するとともに、患者の生活や療養等、がんとの共生に関するサポートに尽力し、がん患者が診療や相談をしやすい病院を目指してまいります。

名古屋市立大学病院

病院長 間瀬 光人

医療機関名	名古屋市立大学病院
-------	-----------

基本情報

所在地	愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
病床数	800
	うち一般病床 772 療養病床 0 特別療養環境室の病床 186
拠点指定日	2008.2.8
対象データ期間	2023.1.1～2023.12.31 (2023年診断症例)
院内がん登録件数	2,820 件
平均在院日数	10.7 日
入院患者延べ数	223,672 人
外来患者延べ数	445,682 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者1名、初級者2名 (2024年4月時点)
診療科	総合診療科・総合内科、消化器内科、肝・膵臓内科、呼吸器・アレルギー内科、リウマチ・膠原病内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、血液・腫瘍内科、脳神経内科、腎臓内科、消化器・一般外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、乳腺外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻いんこう科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、小児泌尿器科、こころの医療センター、放射線診断・IVR科、放射線治療科、麻酔科、脳神経外科、歯科口腔外科、救急科、リハビリテーション科 (2024年4月時点)



担当医療圏
名古屋・尾張中部医療圏

担当医療圏内の患者住所の割合
74.9 %

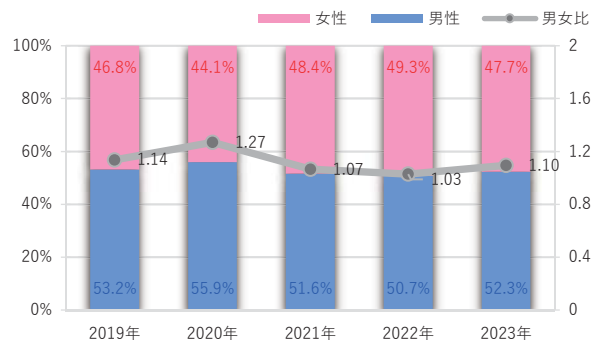
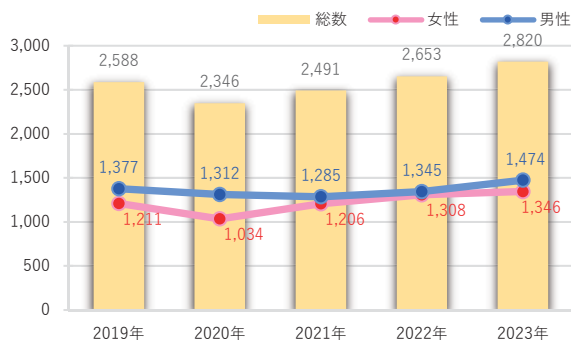
県内担当医療圏外の患者住所の割合
20.1 %

県外の患者住所の割合
4.9 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

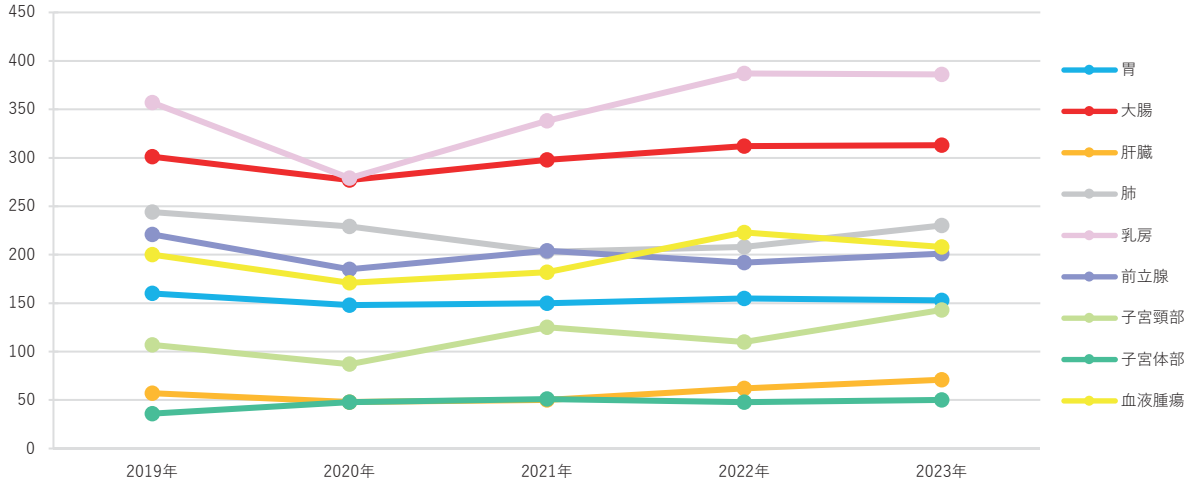
診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,293		2,101		2,199		2,322		2,507	
男性	1,259	(54.9%)	1,215	(57.8%)	1,189	(54.1%)	1,232	(53.1%)	1,349	(53.8%)
女性	1,034	(45.1%)	886	(42.2%)	1,010	(45.9%)	1,090	(46.9%)	1,158	(46.2%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,588		2,346		2,491		2,653		2,820	
男性	1,377	(53.2%)	1,312	(55.9%)	1,285	(51.6%)	1,345	(50.7%)	1,474	(52.3%)
女性	1,211	(46.8%)	1,034	(44.1%)	1,206	(48.4%)	1,308	(49.3%)	1,346	(47.7%)
男女比	1.14		1.27		1.07		1.03		1.10	



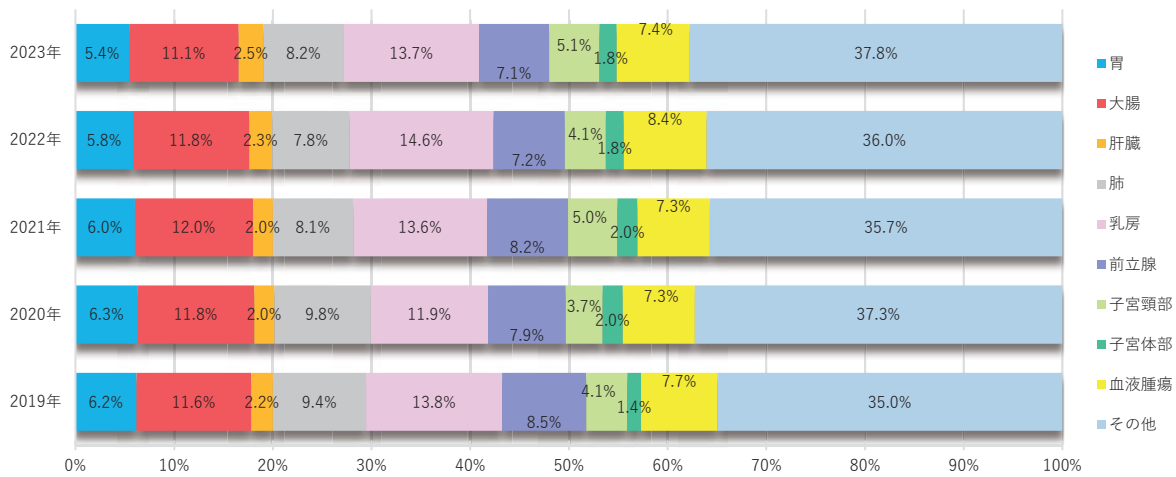
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	91	(3.5%)	118	(5.0%)	100	(4.0%)	108	(4.1%)	120	(4.3%)
食道	86	(3.3%)	76	(3.2%)	81	(3.3%)	59	(2.2%)	98	(3.5%)
胃	160	(6.2%)	148	(6.3%)	150	(6.0%)	155	(5.8%)	153	(5.4%)
結腸	199	(7.7%)	174	(7.4%)	184	(7.4%)	208	(7.8%)	204	(7.2%)
直腸	102	(3.9%)	103	(4.4%)	114	(4.6%)	104	(3.9%)	109	(3.9%)
肝臓	57	(2.2%)	48	(2.0%)	50	(2.0%)	62	(2.3%)	71	(2.5%)
胆嚢胆管	39	(1.5%)	26	(1.1%)	37	(1.5%)	28	(1.1%)	37	(1.3%)
膵臓	77	(3.0%)	67	(2.9%)	74	(3.0%)	83	(3.1%)	98	(3.5%)
喉頭	16	(0.6%)	22	(0.9%)	17	(0.7%)	21	(0.8%)	16	(0.6%)
肺	244	(9.4%)	229	(9.8%)	203	(8.1%)	208	(7.8%)	230	(8.2%)
骨軟部	30	(1.2%)	30	(1.3%)	27	(1.1%)	30	(1.1%)	38	(1.3%)
皮膚	193	(7.5%)	161	(6.9%)	188	(7.5%)	228	(8.6%)	222	(7.9%)
乳房	357	(13.8%)	279	(11.9%)	338	(13.6%)	387	(14.6%)	386	(13.7%)
子宮頸部	107	(4.1%)	87	(3.7%)	125	(5.0%)	110	(4.1%)	143	(5.1%)
子宮体部	36	(1.4%)	48	(2.0%)	51	(2.0%)	48	(1.8%)	50	(1.8%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	25	(1.0%)	36	(1.5%)	30	(1.2%)	27	(1.0%)	24	(0.9%)
前立腺	221	(8.5%)	185	(7.9%)	204	(8.2%)	192	(7.2%)	201	(7.1%)
膀胱	79	(3.1%)	98	(4.2%)	88	(3.5%)	103	(3.9%)	94	(3.3%)
腎尿路	93	(3.6%)	60	(2.6%)	85	(3.4%)	94	(3.5%)	115	(4.1%)
脳神経	46	(1.8%)	54	(2.3%)	40	(1.6%)	55	(2.1%)	46	(1.6%)
甲状腺	25	(1.0%)	32	(1.4%)	24	(1.0%)	35	(1.3%)	29	(1.0%)
悪性リンパ腫	116	(4.5%)	90	(3.8%)	80	(3.2%)	108	(4.1%)	107	(3.8%)
多発性骨髄腫	25	(1.0%)	33	(1.4%)	45	(1.8%)	44	(1.7%)	35	(1.2%)
白血病	33	(1.3%)	35	(1.5%)	31	(1.2%)	43	(1.6%)	41	(1.5%)
他の造血器腫瘍	26	(1.0%)	13	(0.6%)	26	(1.0%)	28	(1.1%)	25	(0.9%)
上記以外	105	(4.1%)	94	(4.0%)	99	(4.0%)	85	(3.2%)	128	(4.5%)
合計	2,588		2,346		2,491		2,653		2,820	

■ 1-3. 登録数の部位別の年次推移



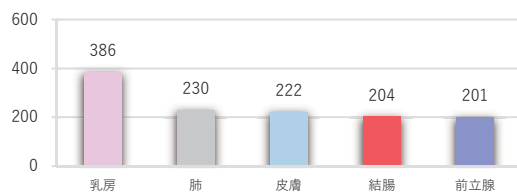
■ 1-4. 登録数の部位別の割合



■ 1-5. 登録数の上位5部位

診断年	2022年		2023年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	乳房 387	1	乳房 386
	2	皮膚 228	2	肺 230
	3	結腸 208	3	皮膚 222
	4	肺 208	4	結腸 204
	5	前立腺 192	5	前立腺 201

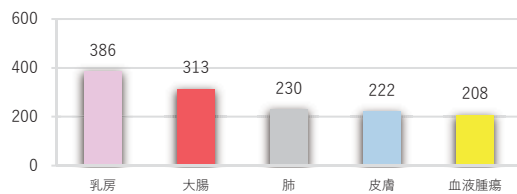
<2023年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、

悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の造血器腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2022年		2023年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	乳房 387	1	乳房 386
	2	大腸 312	2	大腸 313
	3	皮膚 228	3	皮膚 230
	4	血液腫瘍 223	4	皮膚 222
	5	肺 208	5	血液腫瘍 208



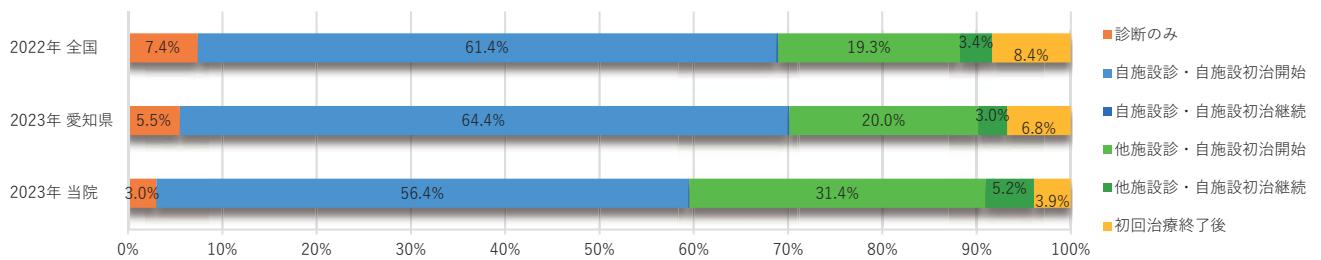
2. 症例区分

■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

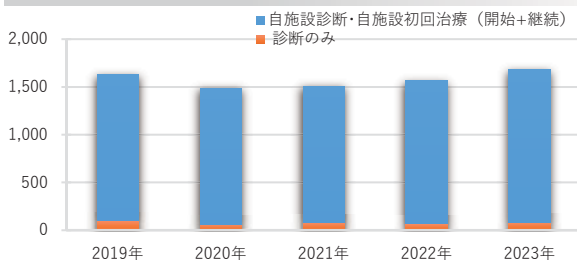
診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	102	(3.9%)	62	(2.6%)	81	(3.2%)	67	(2.5%)	85	(3.0%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,524	(58.3%)	1,418	(60.1%)	1,420	(56.4%)	1,497	(55.4%)	1,591	(55.6%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	0	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	753	(28.8%)	674	(28.6%)	780	(31.0%)	859	(31.8%)	885	(30.9%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	104	(4.0%)	87	(3.7%)	130	(5.2%)	147	(5.4%)	146	(5.1%)
初回治療終了後	105	(4.0%)	100	(4.2%)	79	(3.1%)	82	(3.0%)	110	(3.8%)
その他	26	(1.0%)	12	(0.5%)	27	(1.1%)	48	(1.8%)	43	(1.5%)

■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較

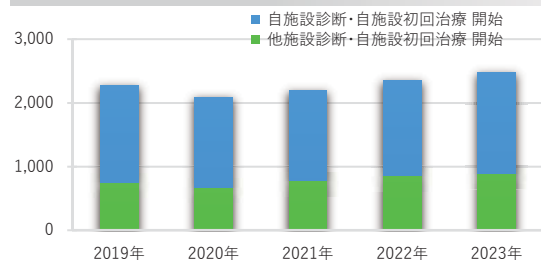
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



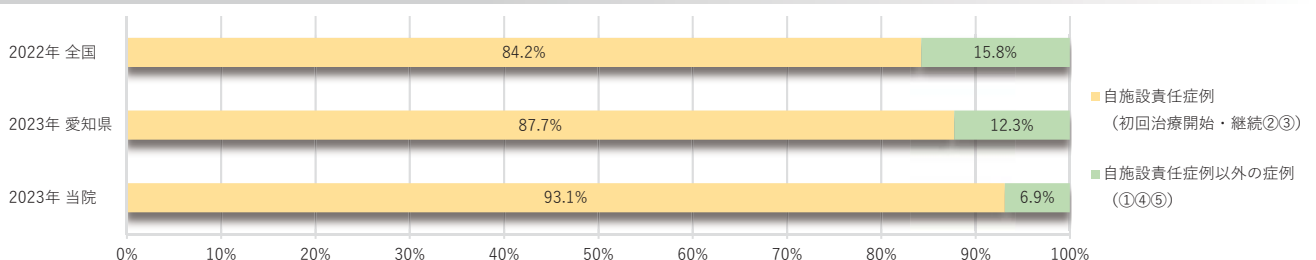
■ 2-5. 2023年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 85	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設初回治療開始> 1,591	<他施設診断・自施設初回治療開始> 885
初回治療継続③	<自施設診断・自施設初回治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 146
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 110
その他⑤	<その他> 0	<その他> 43

■ 2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

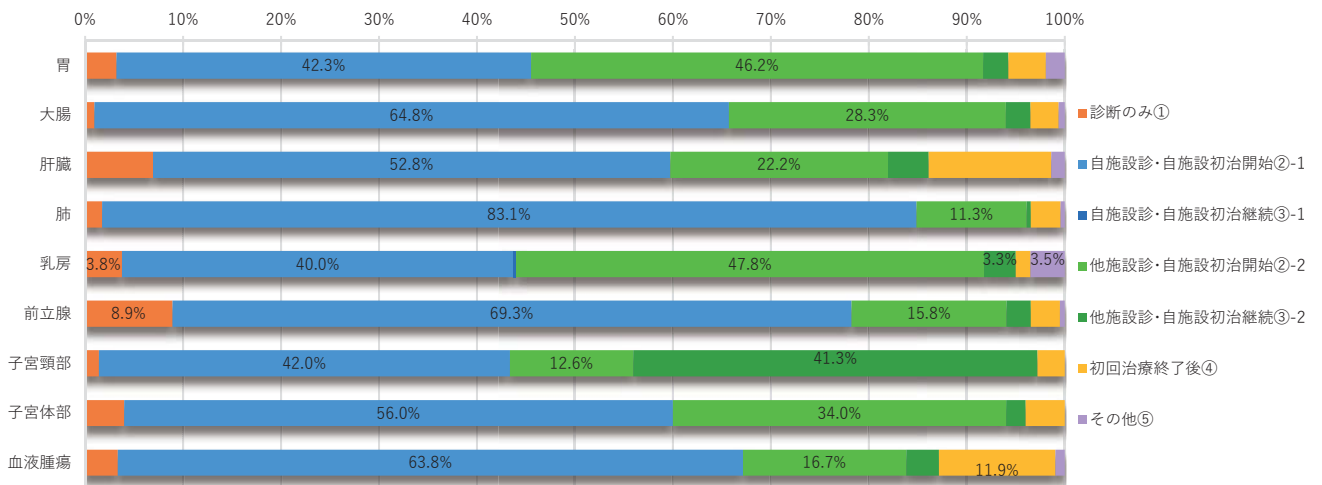


■ 2-7. 部位別

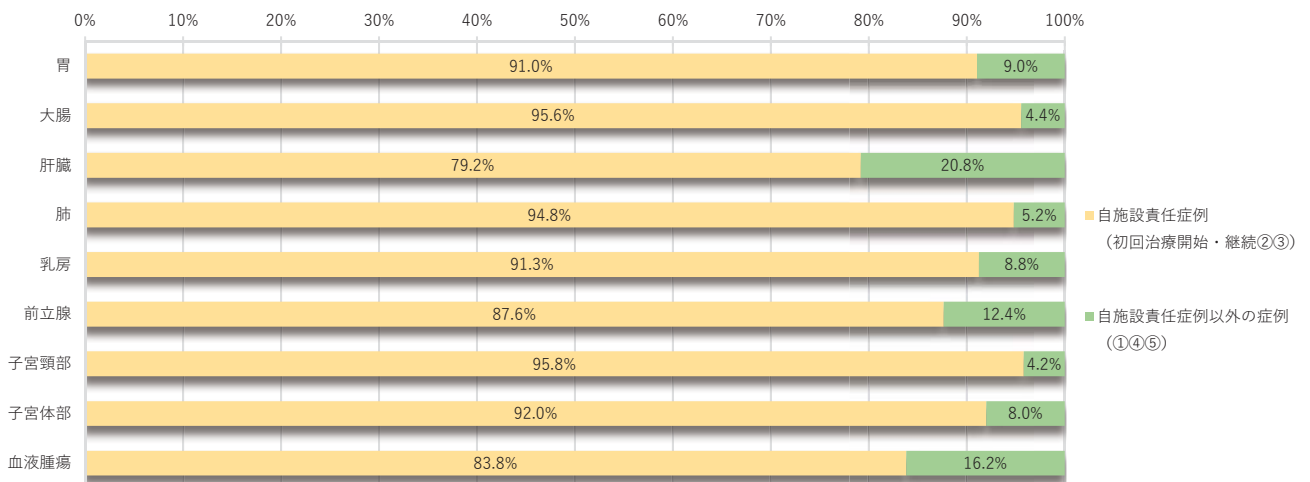
2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	15	(3.8%)
自施設診・自施設初治 開始	66	(42.3%)	204	(64.8%)	38	(52.8%)	192	(83.1%)	160	(40.0%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設診・自施設初治 開始	72	(46.2%)	89	(28.3%)	16	(22.2%)	26	(11.3%)	191	(47.8%)
他施設診・自施設初治 継続	(4~6)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	13	(3.3%)
初回治療終了後	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	14	(3.5%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	18	(8.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
自施設診・自施設初治 開始	140	(69.3%)	60	(42.0%)	28	(56.0%)	134	(63.8%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	32	(15.8%)	18	(12.6%)	17	(34.0%)	35	(16.7%)
他施設診・自施設初治 継続	(4~6)	--	59	(41.3%)	(1~3)	--	(7~9)	--
初回治療終了後	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	25	(11.9%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2023年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2023年診断)



3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

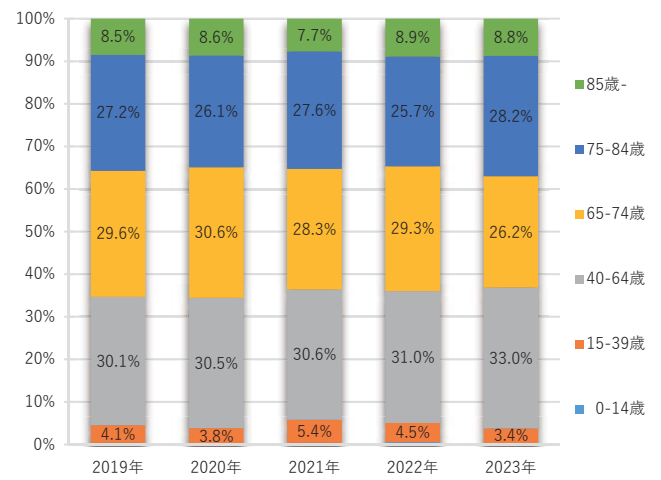
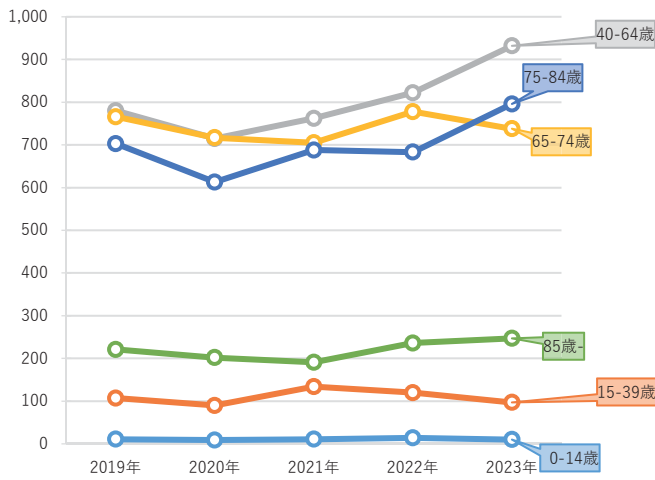
2023年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	2,060	(73.3%)	名古屋市	2,060
海部	62	(2.2%)	津島市	18
			愛西市	13
			弥富市	(4~6)
			あま市	18
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	(7~9)
尾張中部	45	(1.6%)	清須市	16
			北名古屋市	28
			西春日井郡 豊山町	(1~3)
尾張東部	41	(1.5%)	瀬戸市	(4~6)
			尾張旭市	(4~6)
			豊明市	(1~3)
			日進市	19
			長久手市	(1~3)
			愛知郡 東郷町	(4~6)
尾張西部	83	(3.0%)	一宮市	37
			稲沢市	46
尾張北部	131	(4.7%)	春日井市	77
			小牧市	15
			犬山市	13
			江南市	18
			岩倉市	(4~6)
			丹羽郡 大口町、扶桑町	(1~3)
知多半島	100	(3.6%)	半田市	15
			知多郡 阿久比町、他	44
			常滑市	(7~9)
			東海市	15
			大府市	11
			知多市	(7~9)
西三河北部	35	(1.2%)	豊田市	31
			みよし市	(4~6)
西三河南部東	22	(0.8%)	岡崎市	20
			額田郡 幸田町	(1~3)
西三河南部西	30	(1.1%)	碧南市	0
			刈谷市	(4~6)
			安城市	(7~9)
			知立市	(4~6)
			高浜市	(4~6)
			西尾市	(7~9)
東三河北部	(1~3)	--	新城市	(1~3)
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	(1~3)
東三河南部	58	(2.1%)	豊橋市	12
			豊川市	22
			蒲郡市	24
			田原市	0
県外	139	(4.9%)	三重県	69
			岐阜県	56
			静岡県	(1~3)
			その他	11

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外

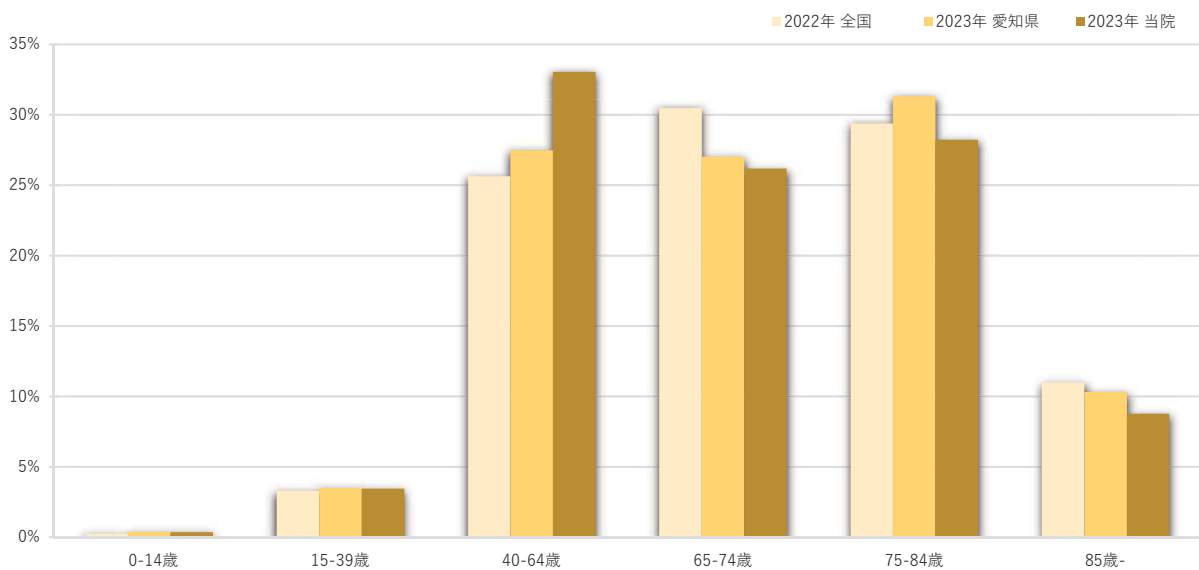
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	11	(0.4%)	(7~9)	--	11	(0.4%)	14	(0.5%)	10	(0.4%)
15-39歳	107	(4.1%)	90	(3.8%)	134	(5.4%)	120	(4.5%)	97	(3.4%)
40-64歳	780	(30.1%)	715	(30.5%)	762	(30.6%)	822	(31.0%)	932	(33.0%)
65-74歳	766	(29.6%)	717	(30.6%)	705	(28.3%)	778	(29.3%)	738	(26.2%)
75-84歳	703	(27.2%)	613	(26.1%)	688	(27.6%)	683	(25.7%)	796	(28.2%)
85歳-	221	(8.5%)	202	(8.6%)	191	(7.7%)	236	(8.9%)	247	(8.8%)

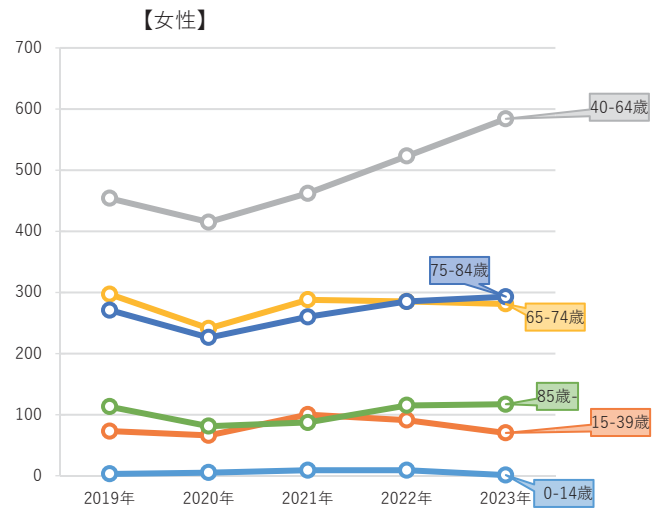
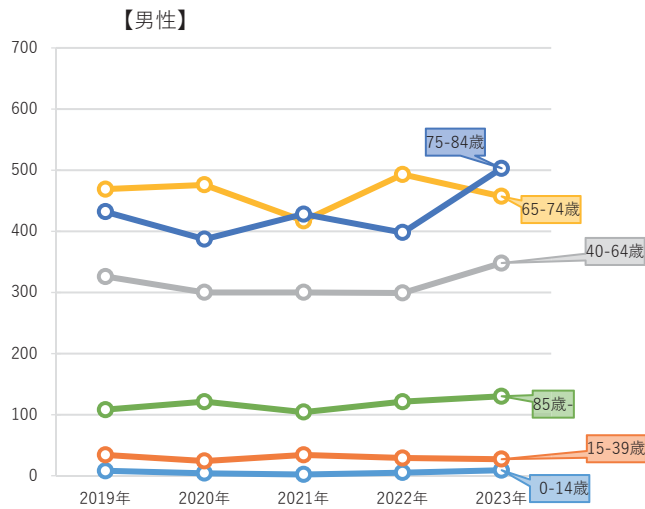


■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較

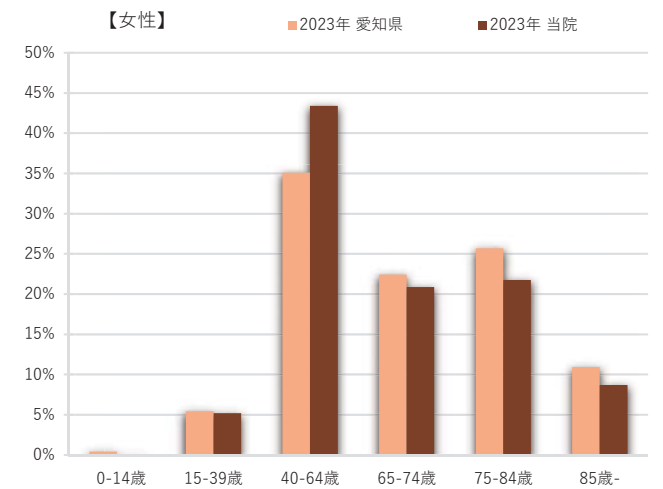
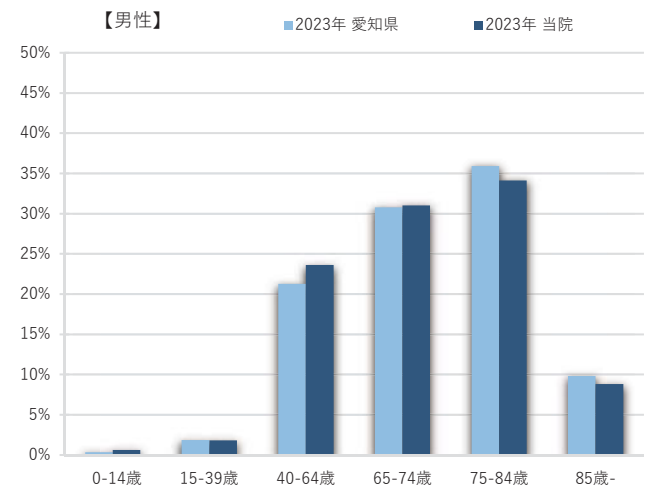


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(7~9)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--
15-39歳	34	(2.5%)	24	(1.8%)	34	(2.6%)	29	(2.2%)	27	(1.8%)
40-64歳	326	(23.7%)	300	(22.9%)	300	(23.3%)	299	(22.2%)	348	(23.6%)
65-74歳	469	(34.1%)	476	(36.3%)	417	(32.5%)	493	(36.7%)	457	(31.0%)
75-84歳	432	(31.4%)	387	(29.5%)	428	(33.3%)	398	(29.6%)	503	(34.1%)
85歳-	108	(7.8%)	121	(9.2%)	104	(8.1%)	121	(9.0%)	130	(8.8%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(1~3)	--
15-39歳	73	(6.0%)	66	(6.4%)	100	(8.3%)	91	(7.0%)	70	(5.2%)
40-64歳	454	(37.5%)	415	(40.1%)	462	(38.3%)	523	(40.0%)	584	(43.4%)
65-74歳	297	(24.5%)	241	(23.3%)	288	(23.9%)	285	(21.8%)	281	(20.9%)
75-84歳	271	(22.4%)	226	(21.9%)	260	(21.6%)	285	(21.8%)	293	(21.8%)
85歳-	113	(9.3%)	81	(7.8%)	87	(7.2%)	115	(8.8%)	117	(8.7%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

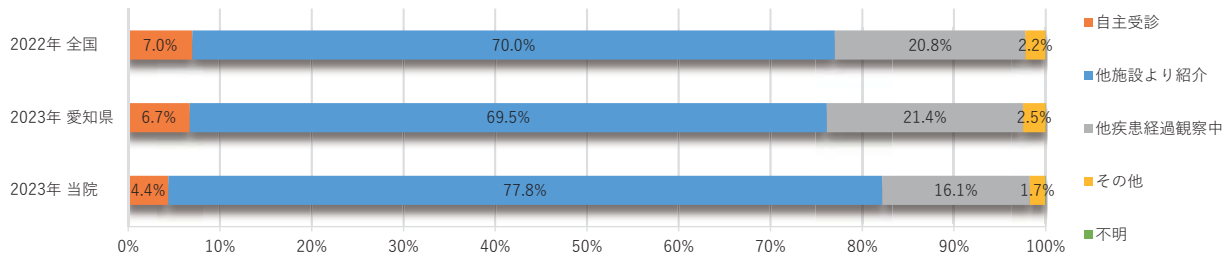


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	126	(4.9%)	125	(5.3%)	116	(4.7%)	116	(4.4%)	123	(4.4%)
他施設より紹介	1,950	(75.3%)	1,778	(75.8%)	1,885	(75.7%)	2,037	(76.8%)	2,194	(77.8%)
他疾患経過観察中	465	(18.0%)	405	(17.3%)	463	(18.6%)	438	(16.5%)	454	(16.1%)
その他	47	(1.8%)	38	(1.6%)	27	(1.1%)	62	(2.3%)	47	(1.7%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--

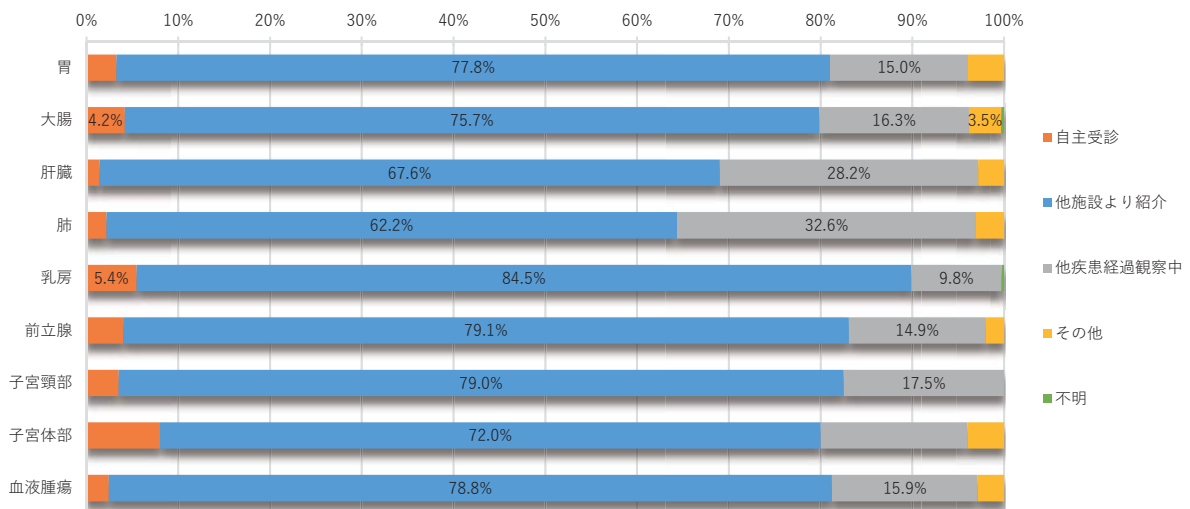
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	13	(4.2%)	(1~3)	--	(4~6)	--	21	(5.4%)
他施設より紹介	119	(77.8%)	237	(75.7%)	48	(67.6%)	143	(62.2%)	326	(84.5%)
他疾患経過観察中	23	(15.0%)	51	(16.3%)	20	(28.2%)	75	(32.6%)	38	(9.8%)
その他	(4~6)	--	11	(3.5%)	(1~3)	--	(7~9)	--	0	--
不明	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
他施設より紹介	159	(79.1%)	113	(79.0%)	36	(72.0%)	164	(78.8%)
他疾患経過観察中	30	(14.9%)	25	(17.5%)	(7~9)	--	33	(15.9%)
その他	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

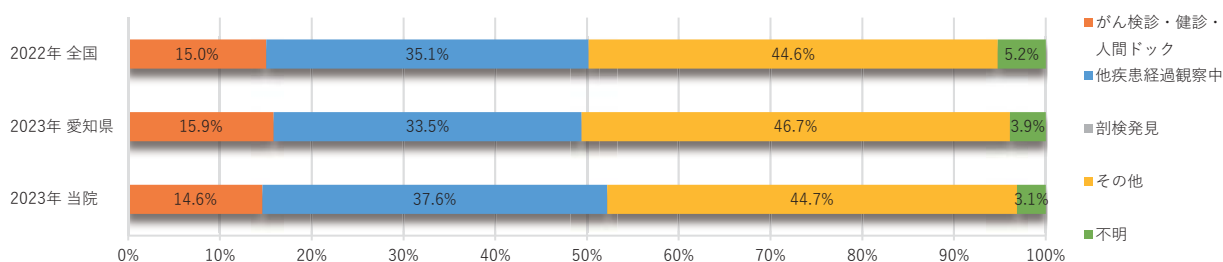


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	376	(14.5%)	338	(14.4%)	373	(15.0%)	427	(16.1%)	413	(14.6%)
他疾患経過観察中	834	(32.2%)	750	(32.0%)	853	(34.2%)	856	(32.3%)	1,059	(37.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	1,232	(47.6%)	1,147	(48.9%)	1,198	(48.1%)	1,271	(47.9%)	1,260	(44.7%)
不明	146	(5.6%)	111	(4.7%)	67	(2.7%)	99	(3.7%)	88	(3.1%)

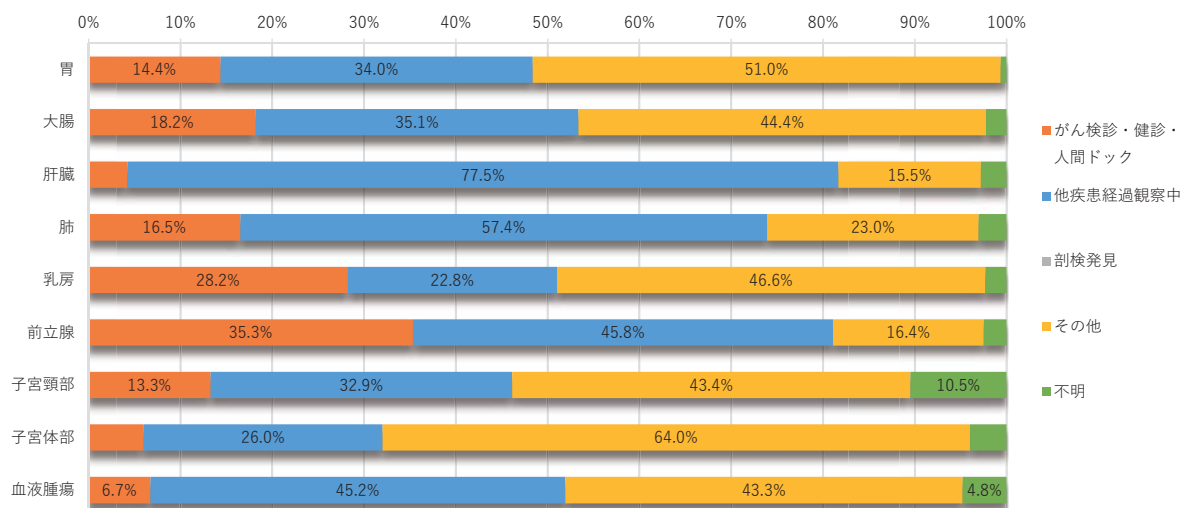
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	22	(14.4%)	57	(18.2%)	(1~3)	--	38	(16.5%)	109	(28.2%)
他疾患経過観察中	52	(34.0%)	110	(35.1%)	55	(77.5%)	132	(57.4%)	88	(22.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	78	(51.0%)	139	(44.4%)	11	(15.5%)	53	(23.0%)	180	(46.6%)
不明	(1~3)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(7~9)	--

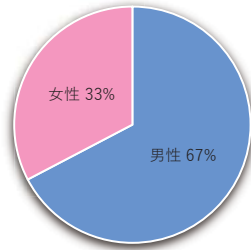
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	71	(35.3%)	19	(13.3%)	(1~3)	--	14	(6.7%)
他疾患経過観察中	92	(45.8%)	47	(32.9%)	13	(26.0%)	94	(45.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	33	(16.4%)	62	(43.4%)	32	(64.0%)	90	(43.3%)
不明	(4~6)	--	15	(10.5%)	(1~3)	--	10	(4.8%)



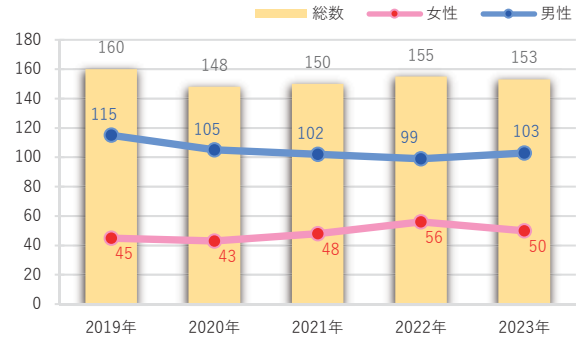
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

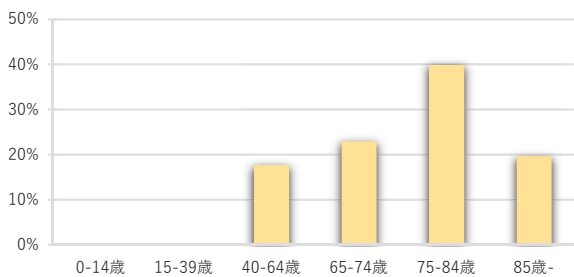
2023年	登録数
全体	153
男性	103
女性	50



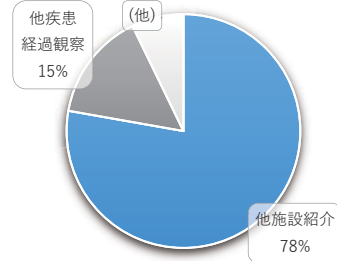
◆ 2. 登録数の年次推移



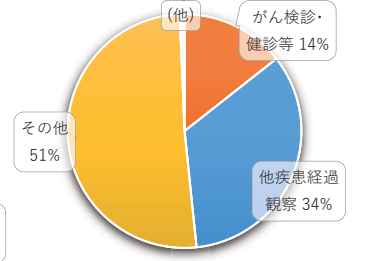
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



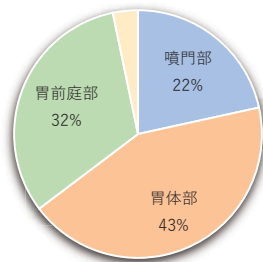
◆ 5. 発見経緯別



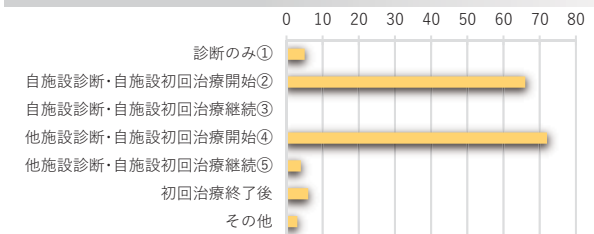
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	28
C161	胃底部	(4~6)
C162	胃体部	66
C163	胃前庭部	47
C164	幽門	(1~3)
C165	胃小彎	(1~3)
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(4~6)



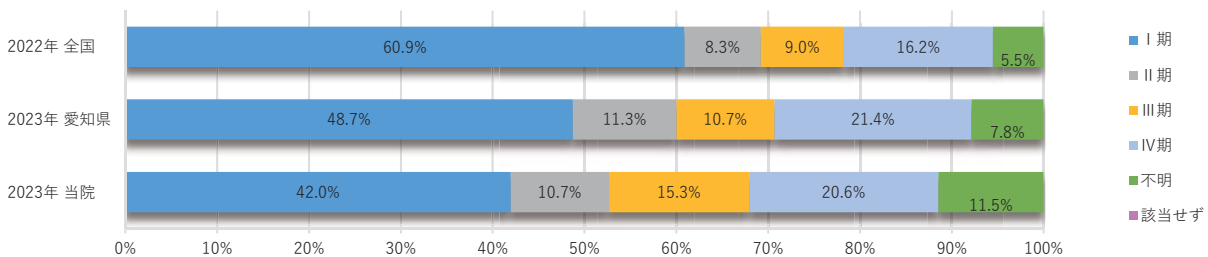
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	142	(92.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	71	(46.4%)

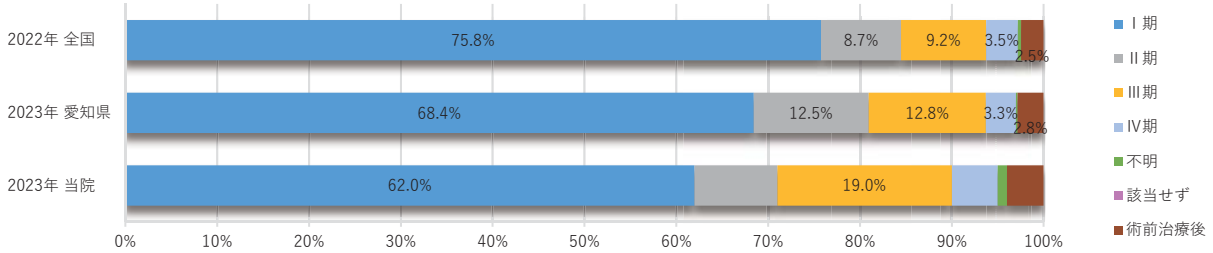
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	55	14	20	27	15	0	131
割合	--	42.0%	10.7%	15.3%	20.6%	11.5%	--	



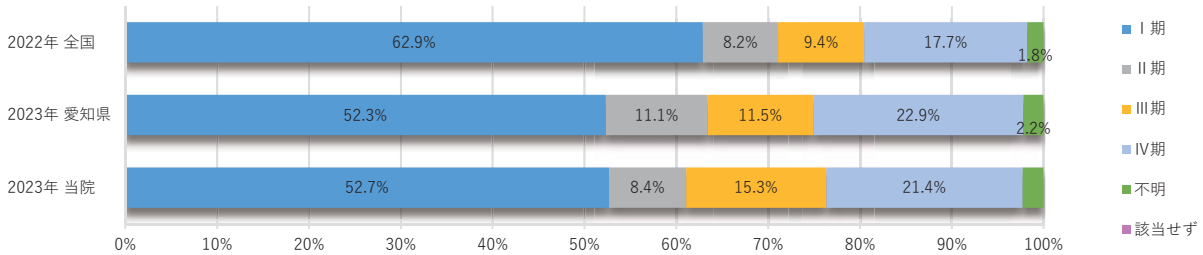
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	62	(7~9)	19	(4~6)	(1~3)	0	(4~6)	100
割合	--	62.0%	--	19.0%	--	--	--	--	--



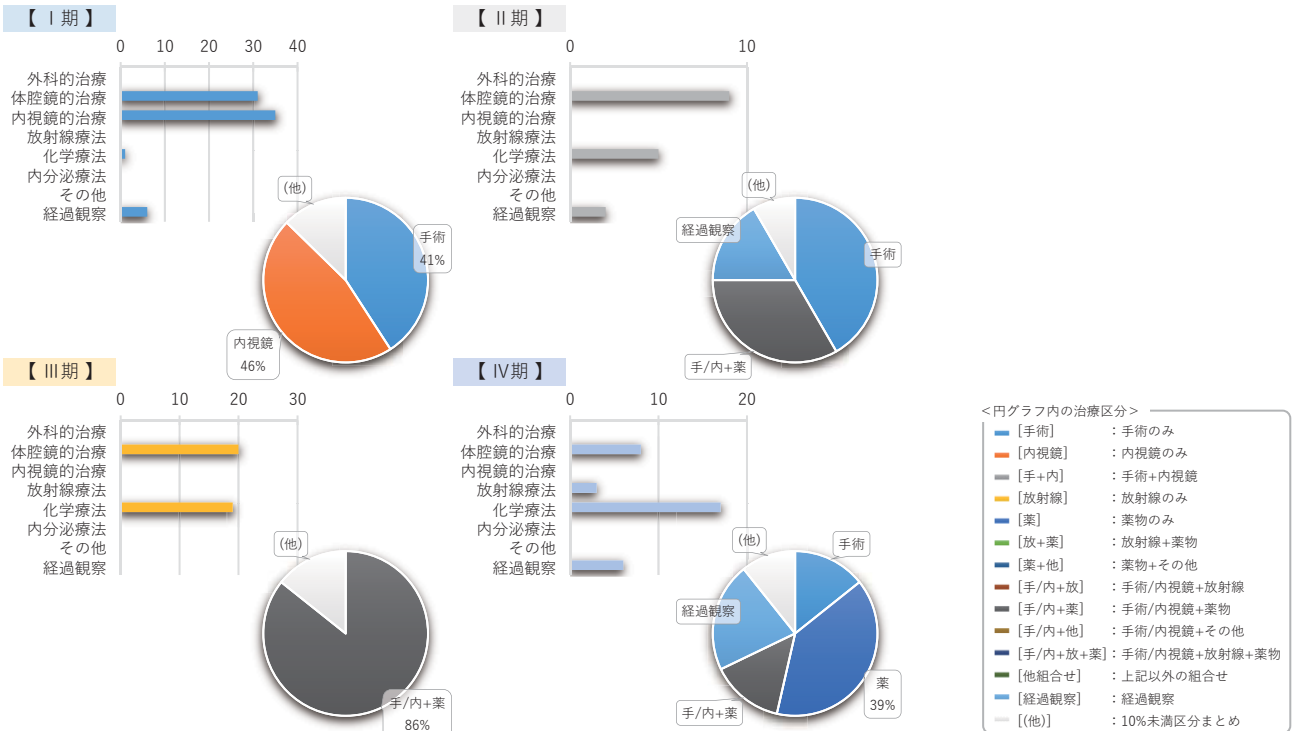
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	69	11	20	28	(1~3)	0	131
割合	--	52.7%	8.4%	15.3%	21.4%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

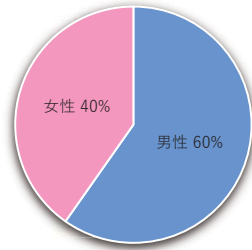
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



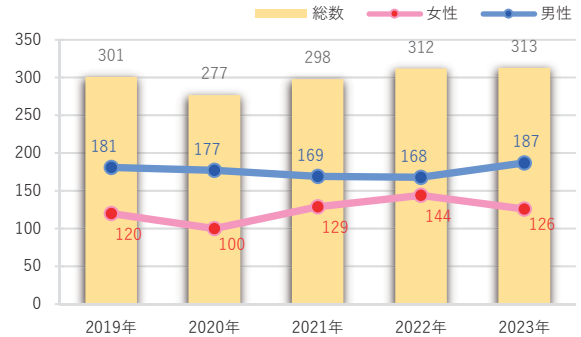
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

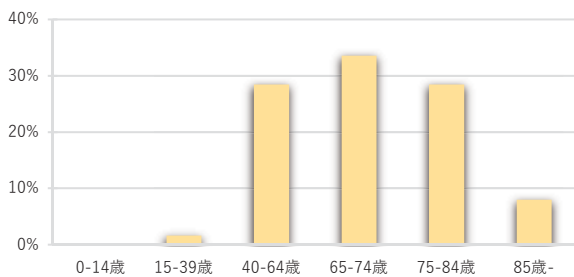
2023年	登録数
全体	313
男性	187
女性	126



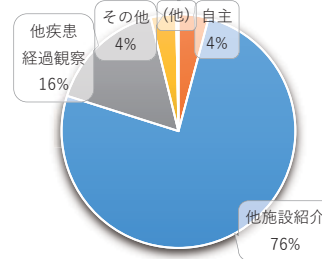
◆ 2. 登録数の年次推移



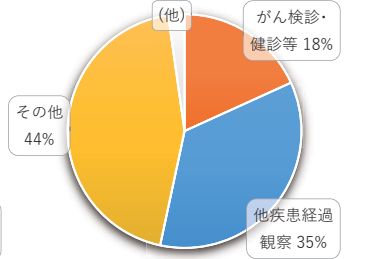
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



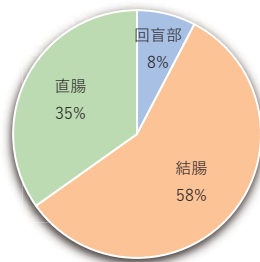
◆ 5. 発見経緯別



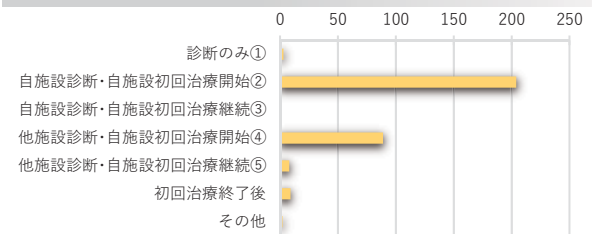
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	12
C181	虫垂	12
C182	上行結腸	45
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	34
C185	左結腸曲	(1~3)
C186	下行結腸	(4~6)
C187	S状結腸	94
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	29
C209	直腸NOS	80



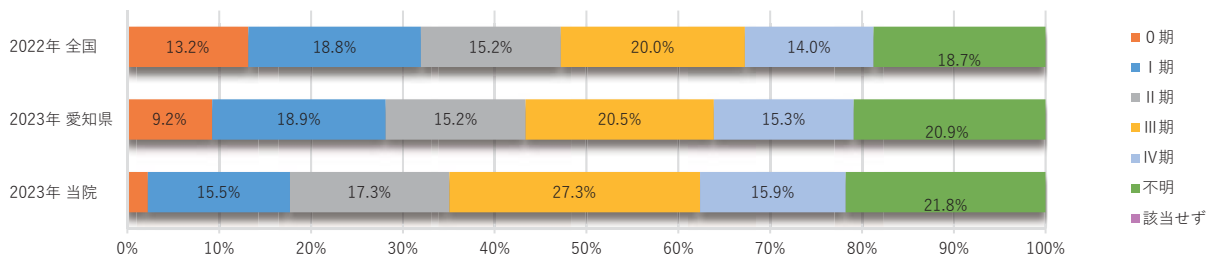
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	301	(96.2%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	207	(66.1%)

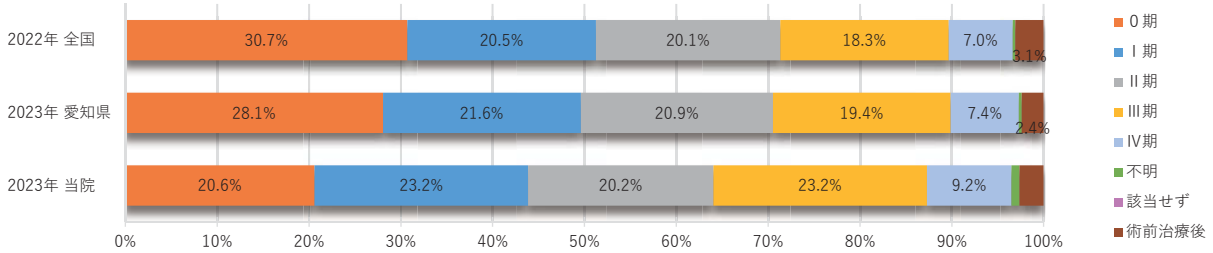
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	42	47	74	43	59	0	271
割合	--	15.5%	17.3%	27.3%	15.9%	21.8%	--	



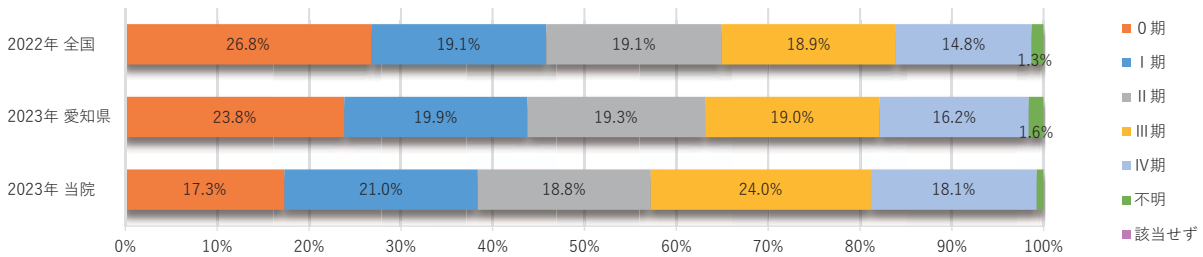
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	47	53	46	53	21	(1~3)	0	(4~6)	228
割合	20.6%	23.2%	20.2%	23.2%	9.2%	--	--	--	



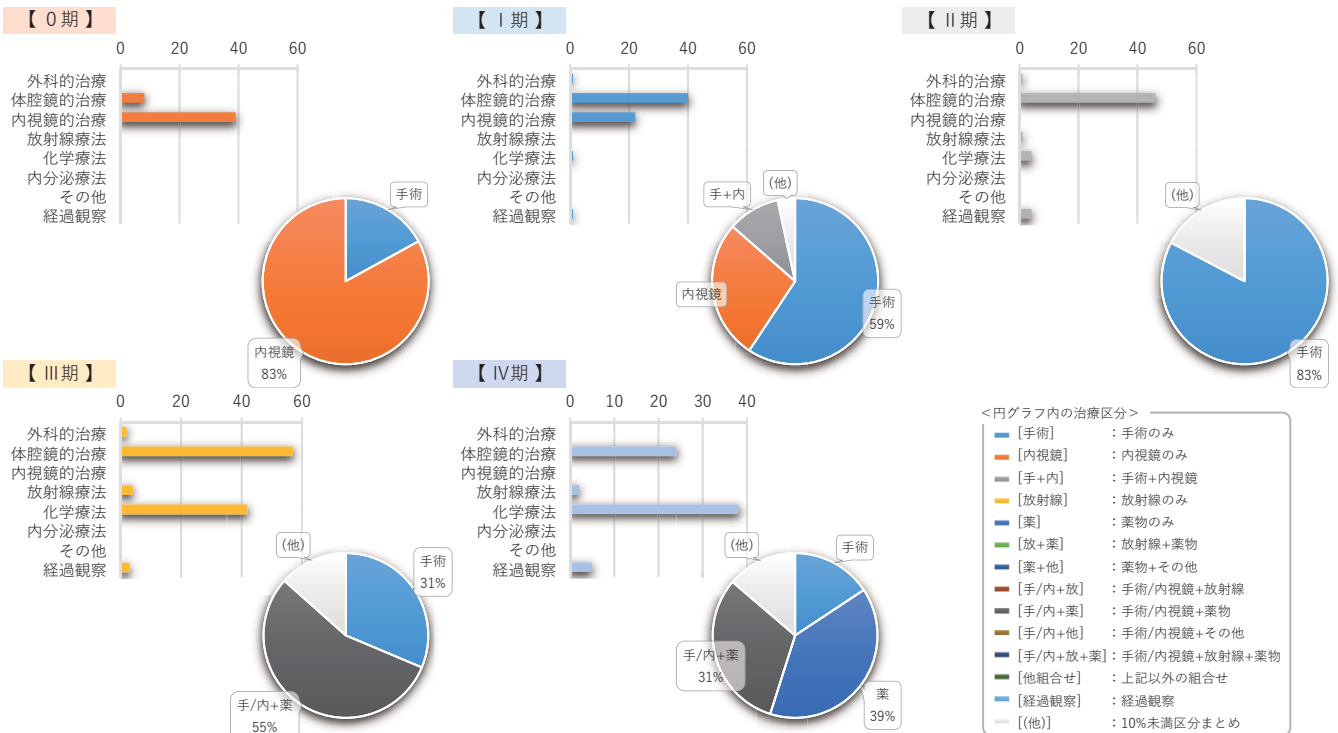
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	47	57	51	65	49	(1~3)	0	271
割合	17.3%	21.0%	18.8%	24.0%	18.1%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

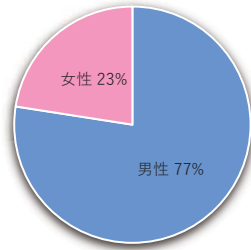
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



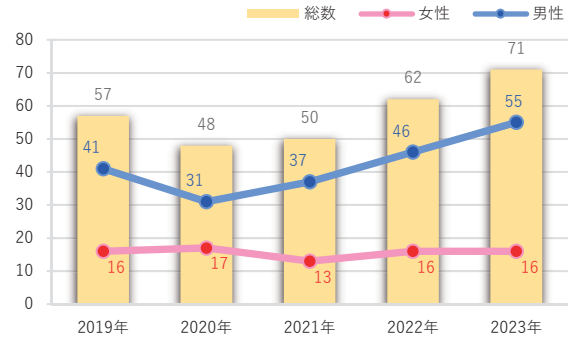
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

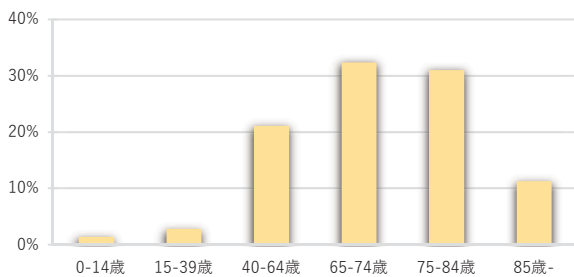
2023年	登録数
全体	71
男性	55
女性	16



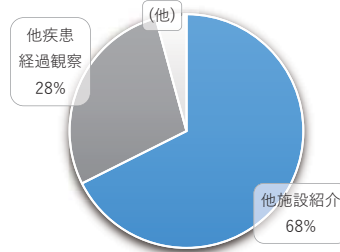
◆ 2. 登録数の年次推移



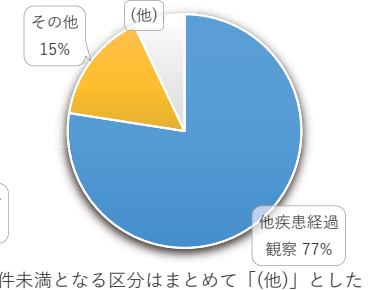
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

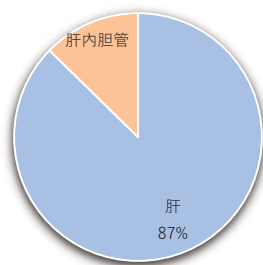


◆ 5. 発見経緯別

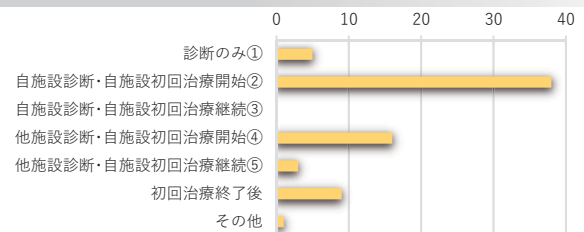


◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	62
C221	肝内胆管	(7~9)



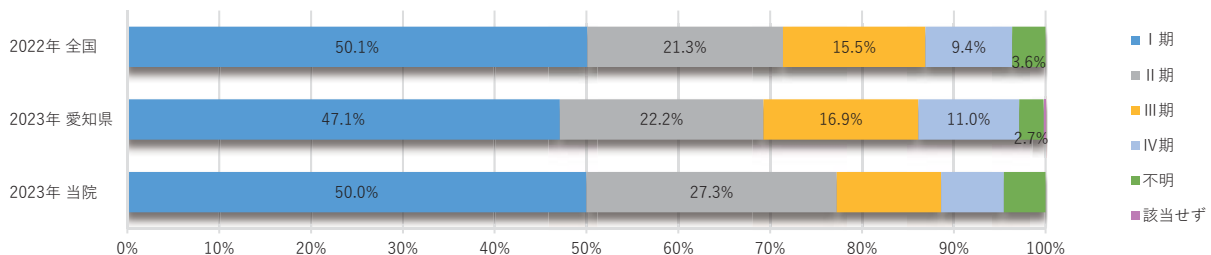
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	57	(80.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	43	(60.6%)

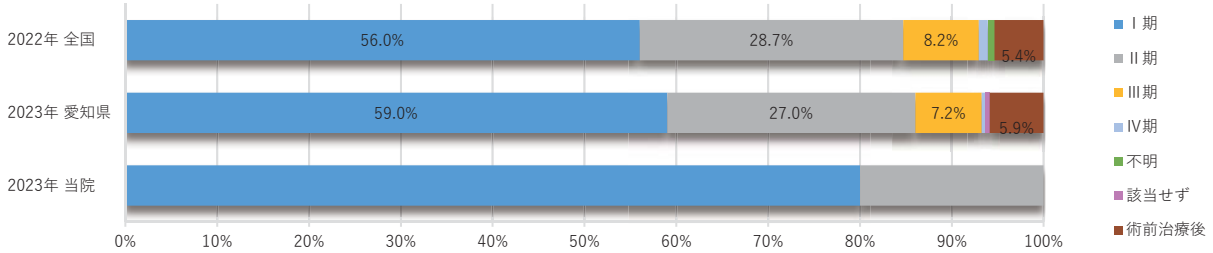
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	22	12	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	44
割合	--	50.0%	27.3%	--	--	--	--	--



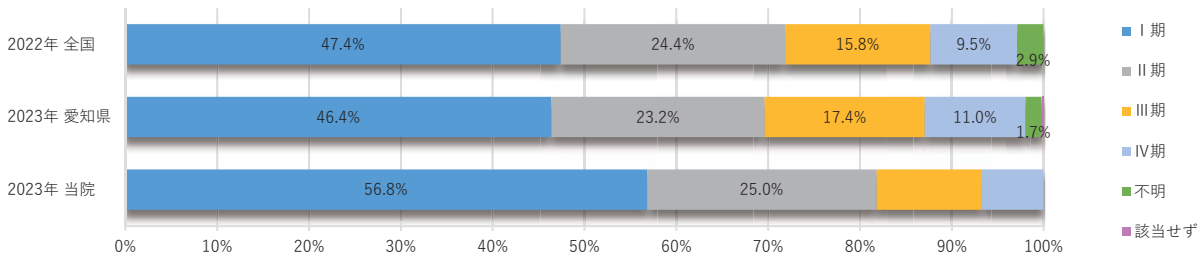
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(7~9)	(1~3)	0	0	0	0	0	10
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



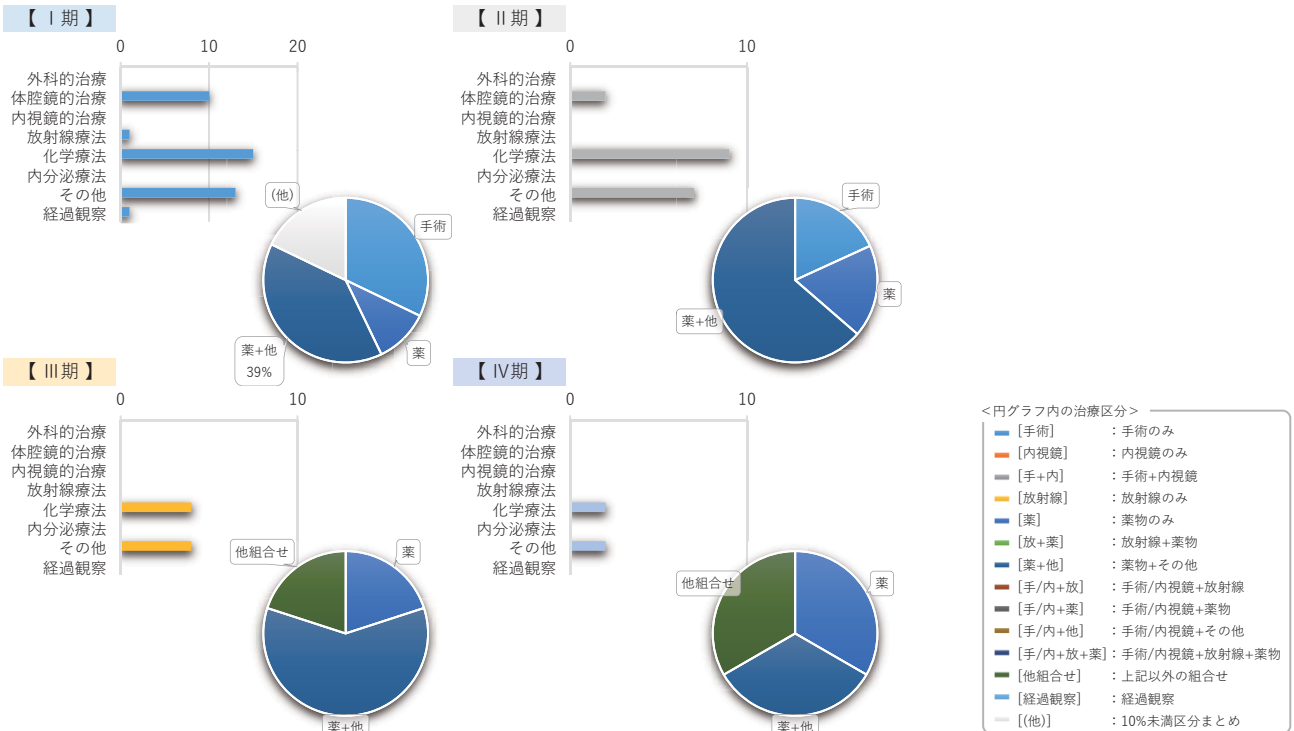
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	25	11	(4~6)	(1~3)	0	0	44
割合	--	56.8%	25.0%	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

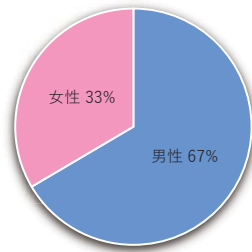
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



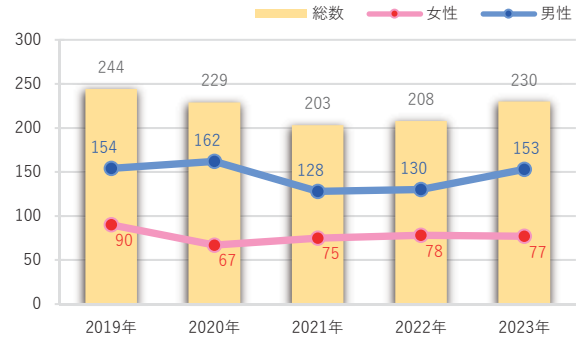
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

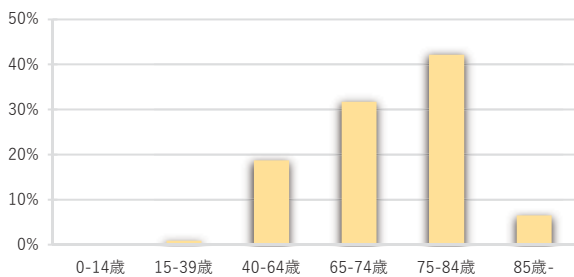
2023年	登録数
全体	230
男性	153
女性	77



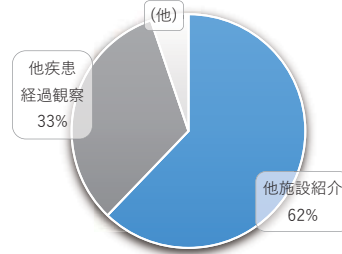
◆ 2. 登録数の年次推移



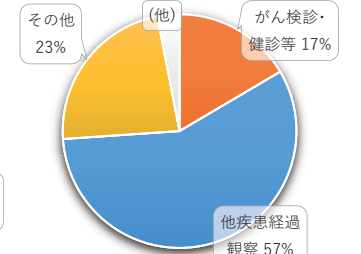
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



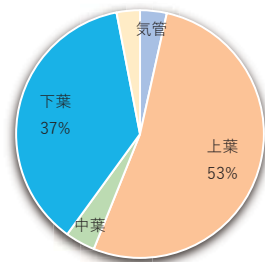
◆ 5. 発見経緯別



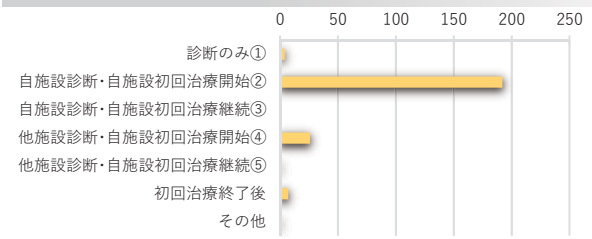
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支 (7~9)	0
C341	上葉・肺尖部	121
C342	中葉 (7~9)	0
C343	下葉	85
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS (7~9)	0



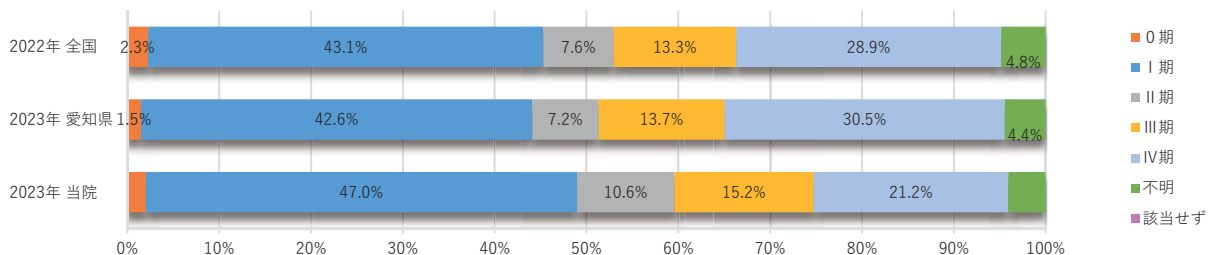
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	219	(95.2%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	196	(85.2%)

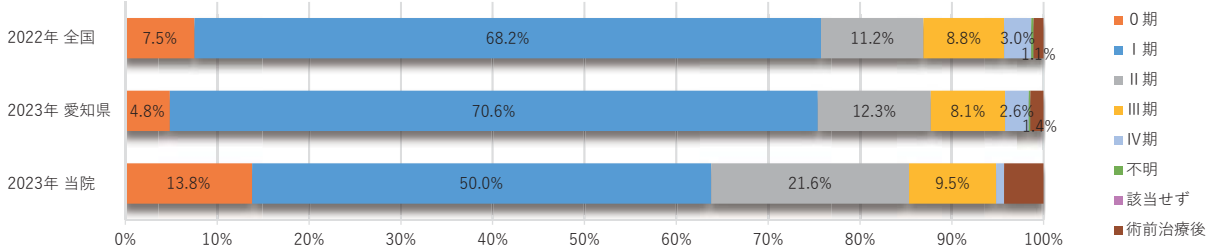
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	93	21	30	42	(7~9)	0	198
割合	--	47.0%	10.6%	15.2%	21.2%	--	--	



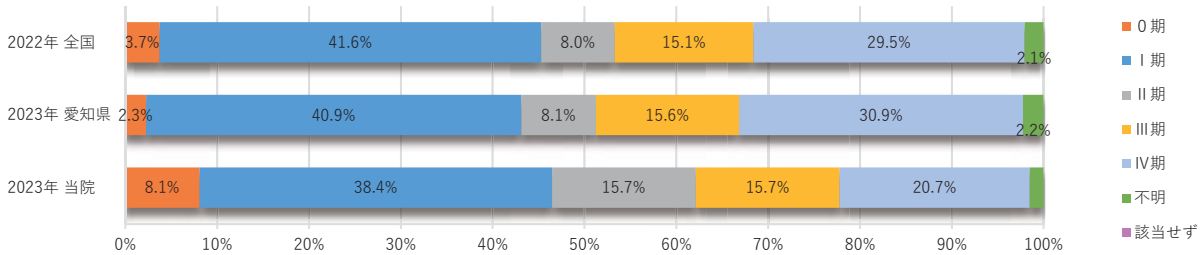
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	16	58	25	11	(1~3)	0	0	(4~6)	116
割合	13.8%	50.0%	21.6%	9.5%	--	--	--	--	--



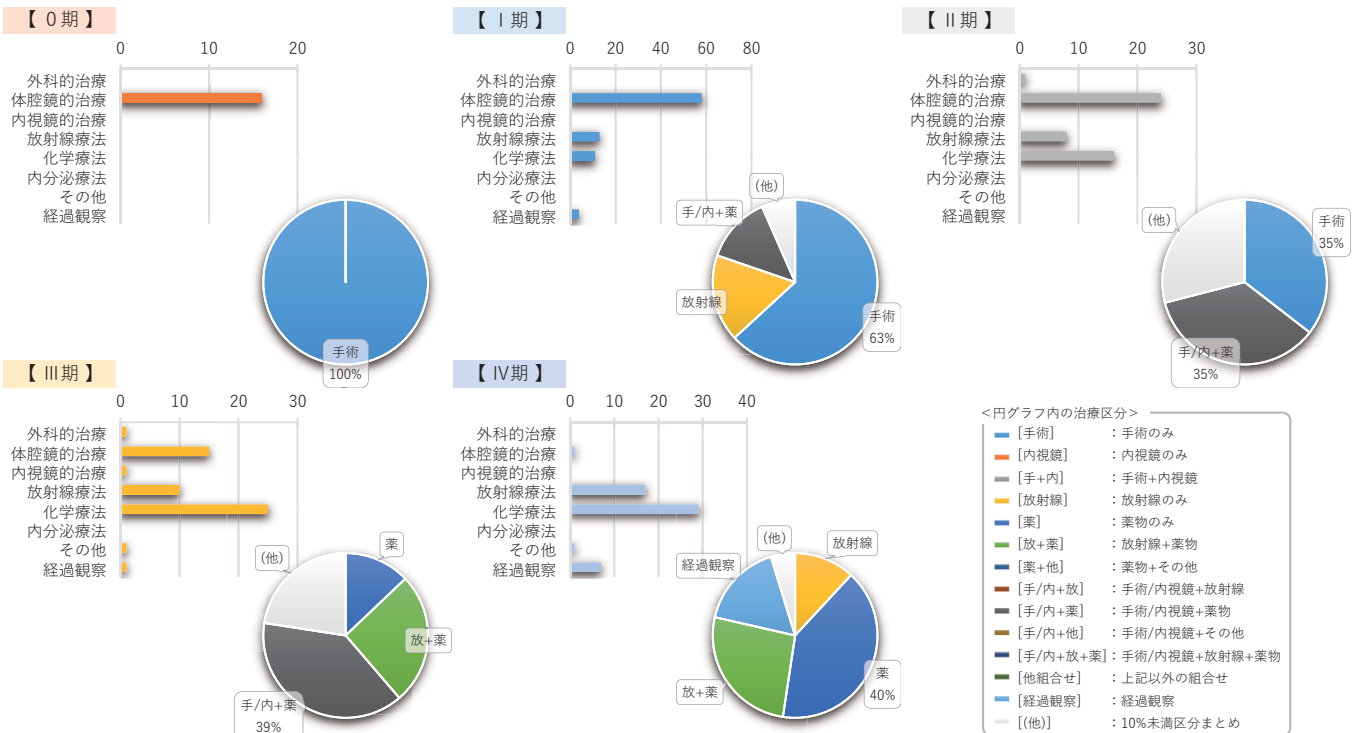
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	16	76	31	31	41	(1~3)	0	198
割合	8.1%	38.4%	15.7%	15.7%	20.7%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

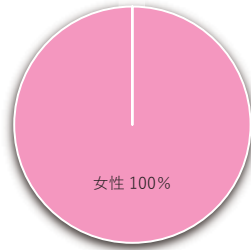
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



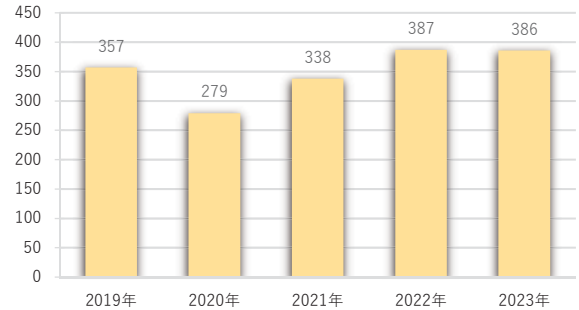
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

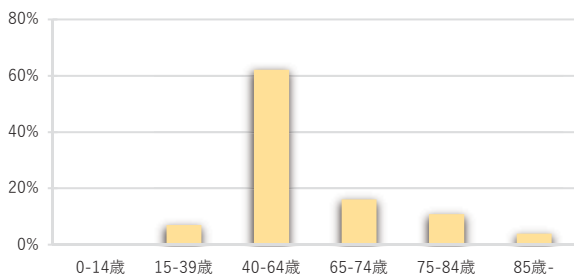
2023年		登録数
全体		386
男性		0
女性		386



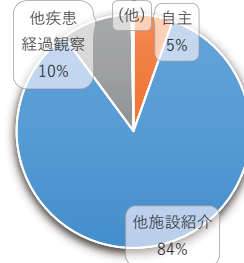
◆ 2. 登録数の年次推移



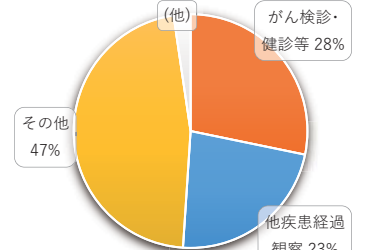
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



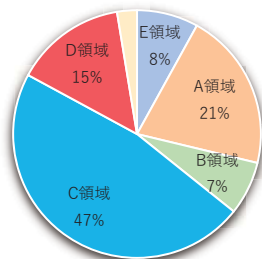
◆ 5. 発見経緯別



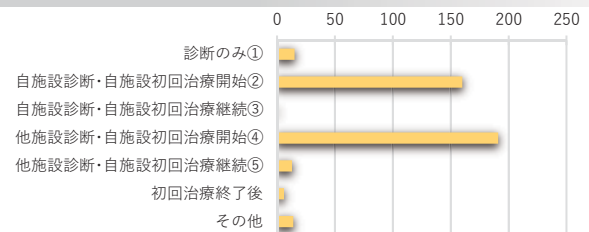
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	30
C502	A領域	80
C503	B領域	27
C504	C領域	182
C505	D領域	56
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)



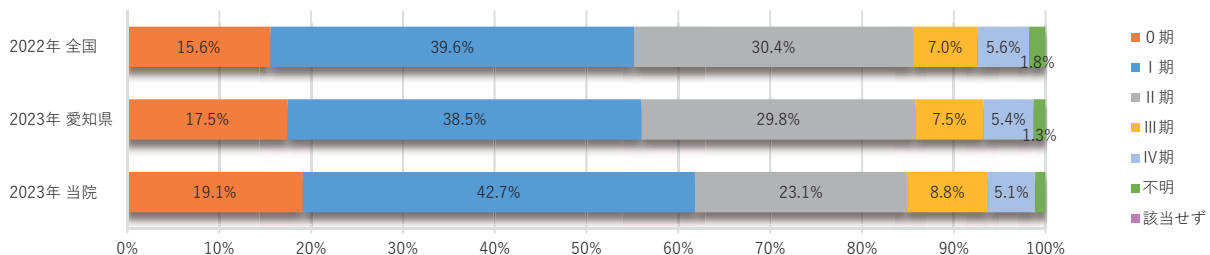
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	365	(94.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	176	(45.6%)

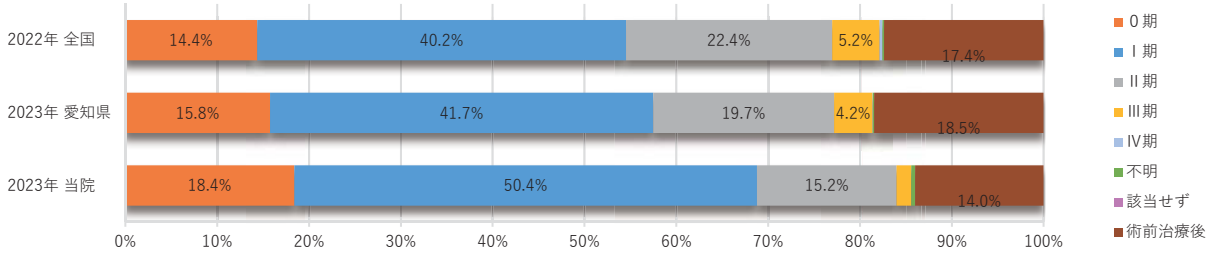
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	67	150	81	31	18	(4~6)	0	351
割合	19.1%	42.7%	23.1%	8.8%	5.1%	--	--	



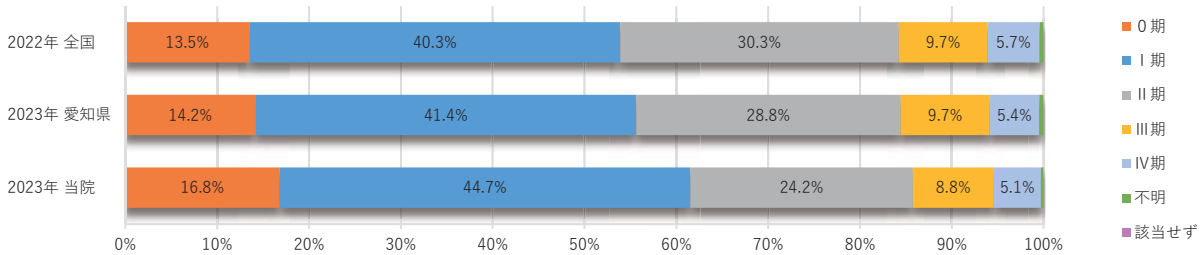
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	46	126	38	(4~6)	0	(1~3)	0	35	250
割合	18.4%	50.4%	15.2%	--	--	--	--	14.0%	



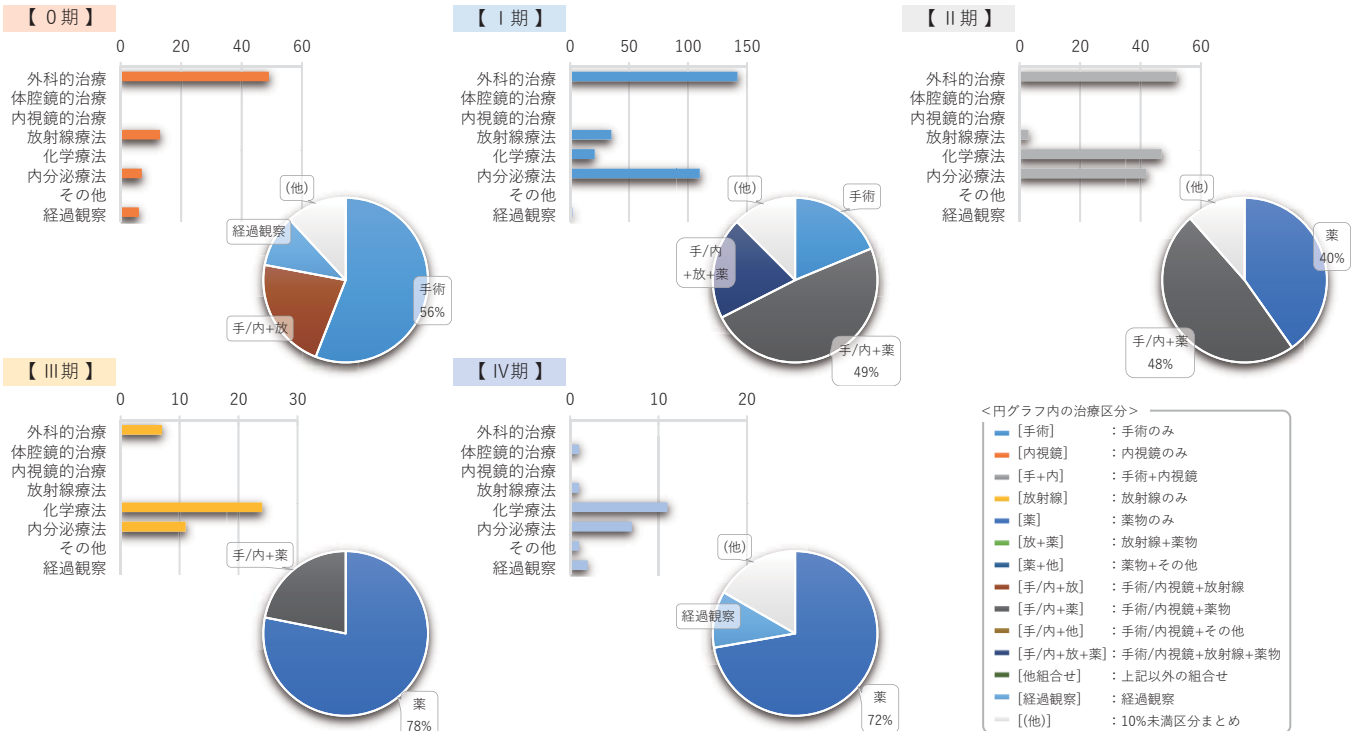
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	59	157	85	31	18	(1~3)	0	351
割合	16.8%	44.7%	24.2%	8.8%	5.1%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

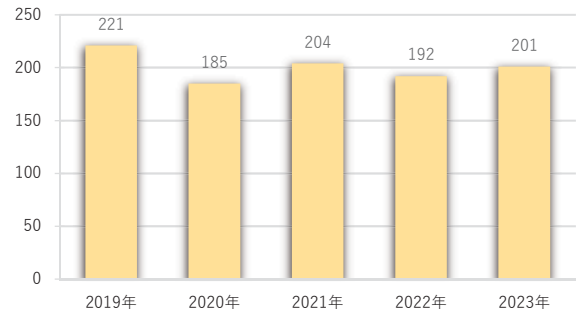


7-6. 部位別：前立腺

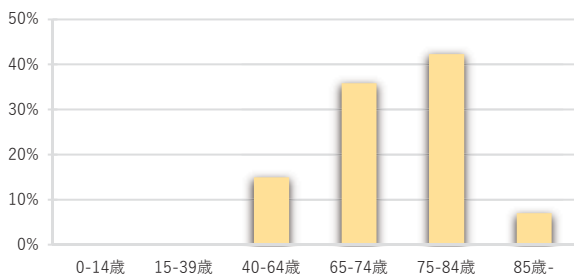
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	201
男性	201
女性	--

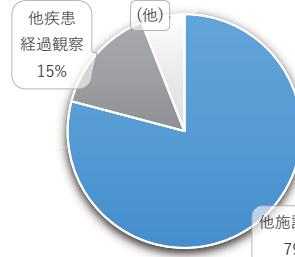
◆ 2. 登録数の年次推移



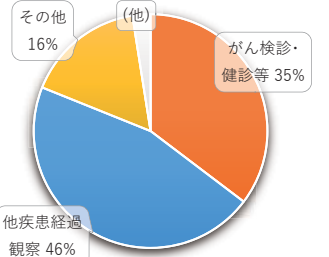
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

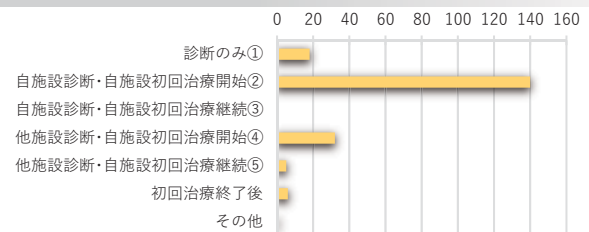


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	201

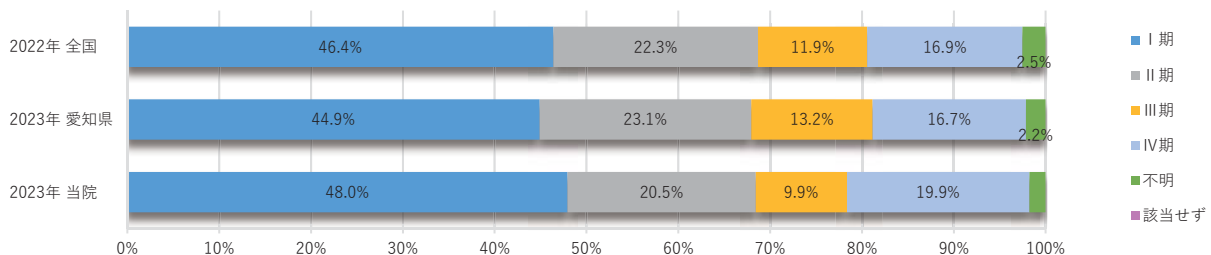
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	177	(88.1%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	158	(78.6%)

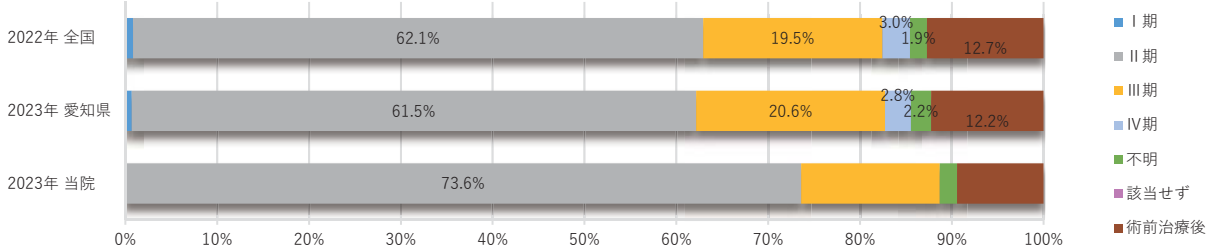
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	82	35	17	34	(1~3)	0	171
割合	--	48.0%	20.5%	9.9%	19.9%	--	--	



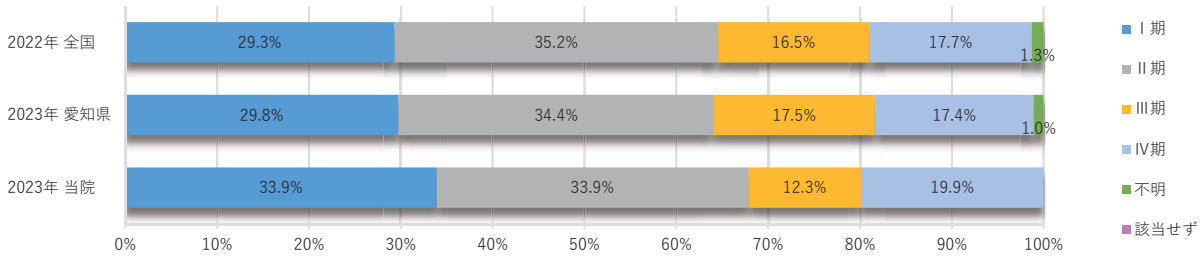
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	0	39	(7~9)	0	(1~3)	0	(4~6)	53
割合	--	--	73.6%	--	--	--	--	--	--



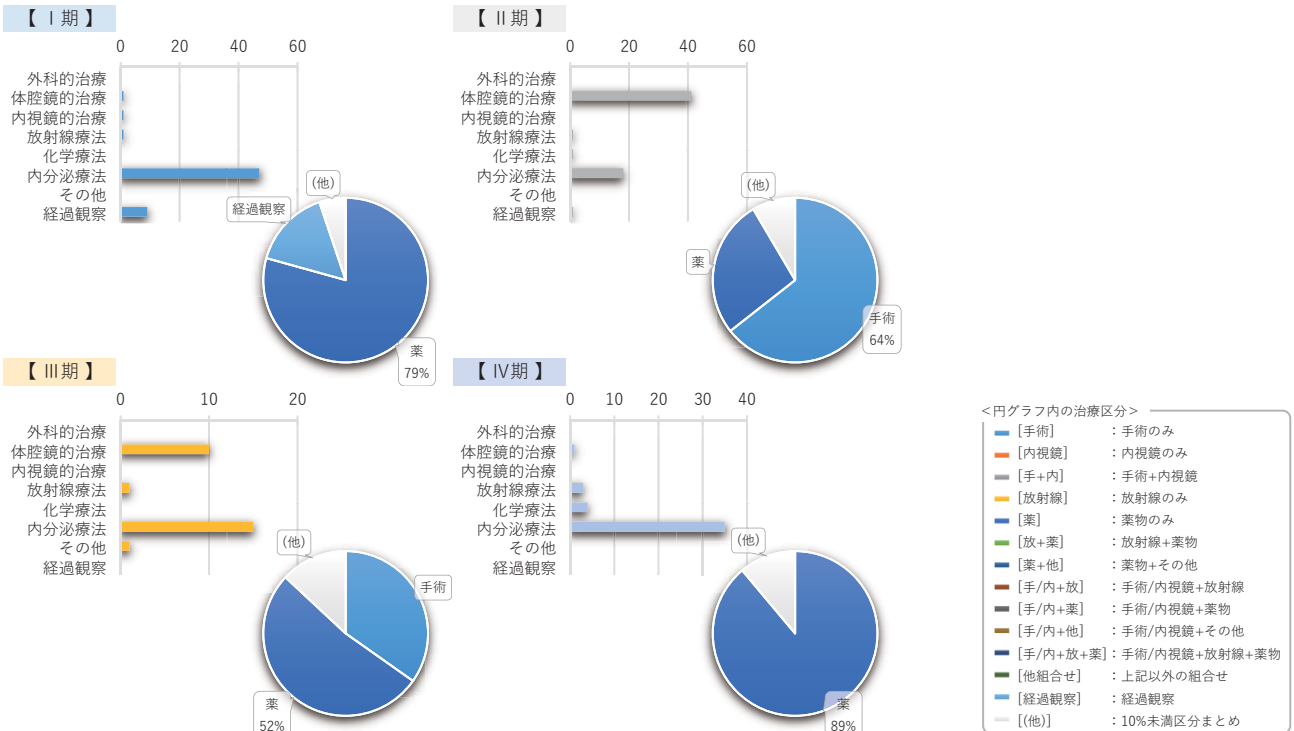
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	58	58	21	34	0	0	171
割合	--	33.9%	33.9%	12.3%	19.9%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

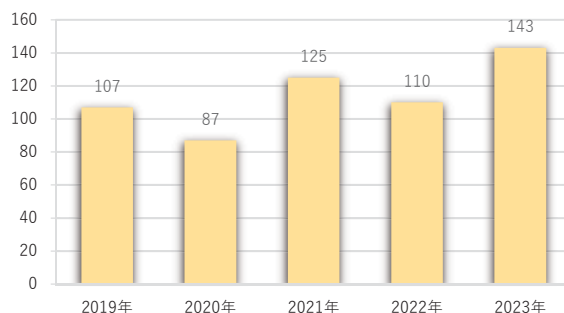


7-7. 部位別：子宮頸部

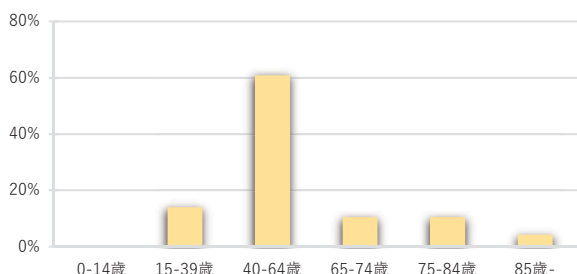
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	143
男性	--
女性	143

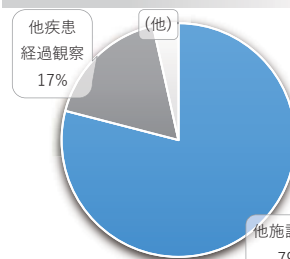
◆ 2. 登録数の年次推移



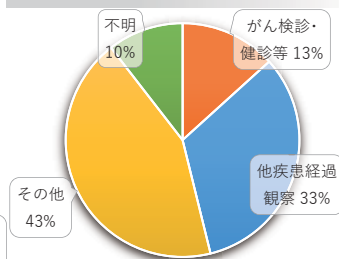
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

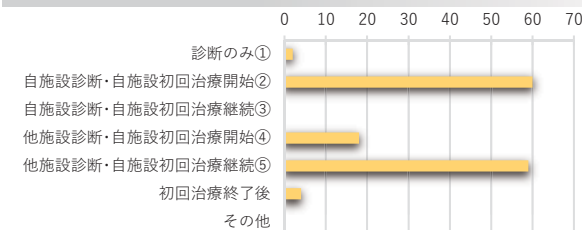


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	143

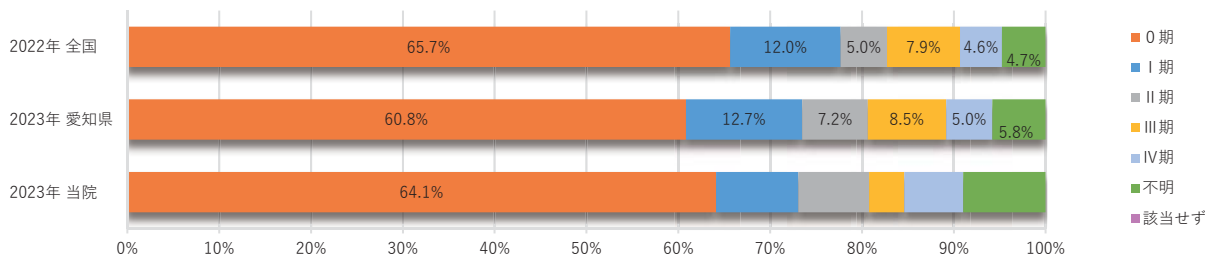
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	137	(95.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	62	(43.4%)

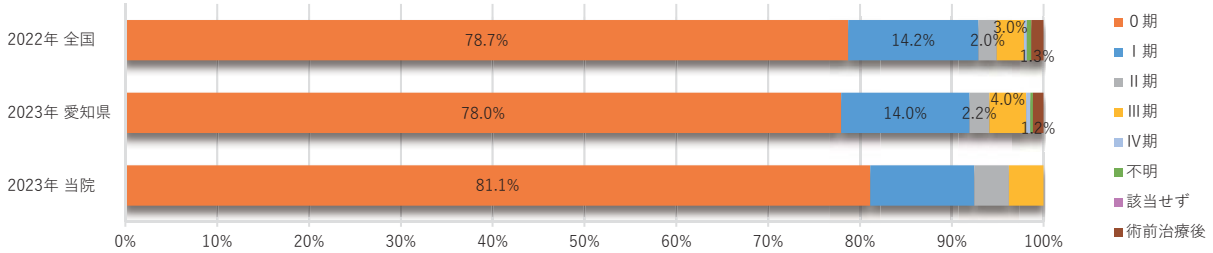
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	50	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(7~9)	0	78
割合	64.1%	--	--	--	--	--	--	



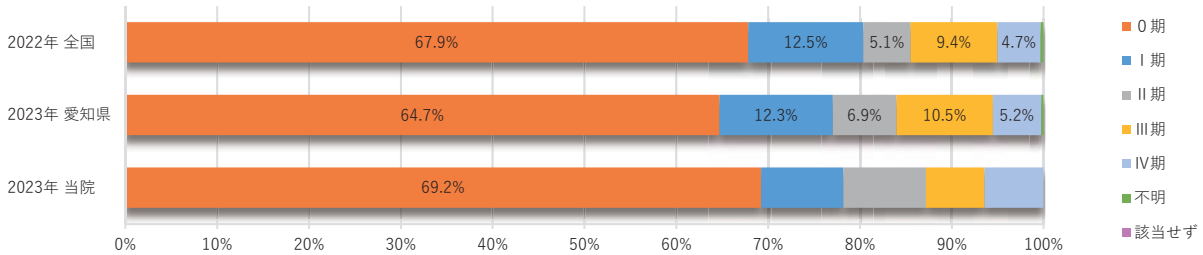
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	43	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	53
割合	81.1%	--	--	--	--	--	--	--	--



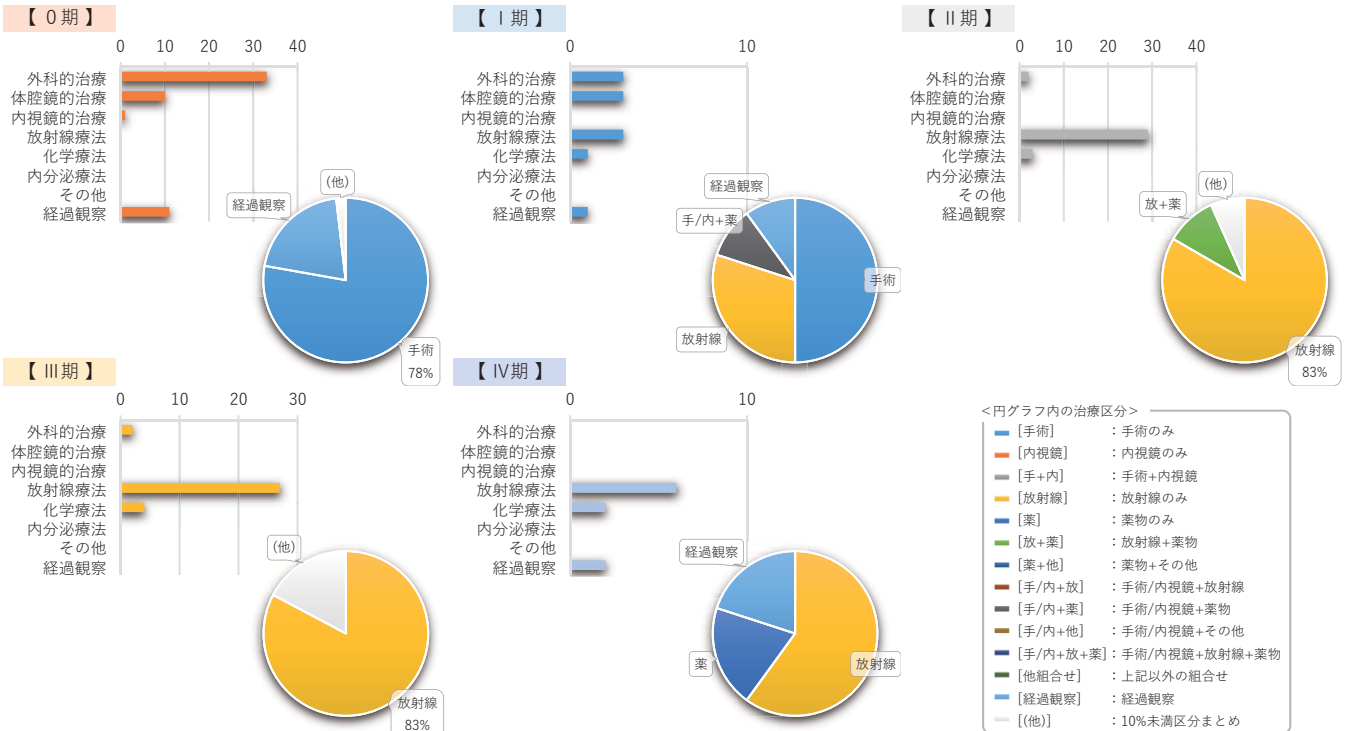
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	54	(7~9)	(7~9)	(4~6)	(4~6)	0	0	78
割合	69.2%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

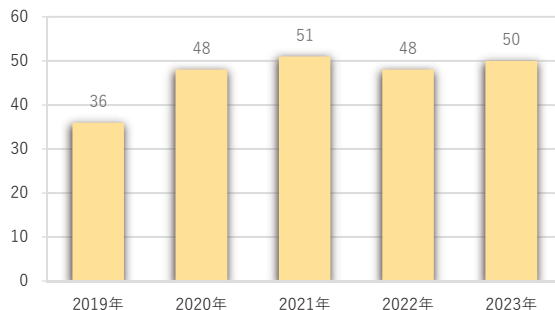


7-8. 部位別：子宮体部

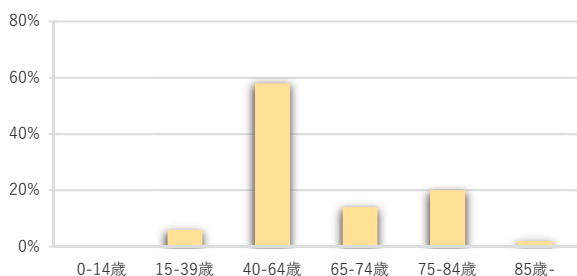
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	50
男性	--
女性	50

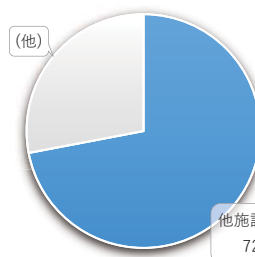
◆ 2. 登録数の年次推移



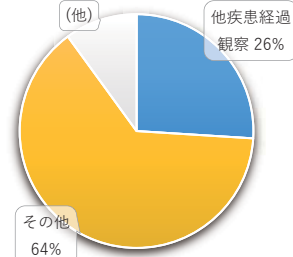
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

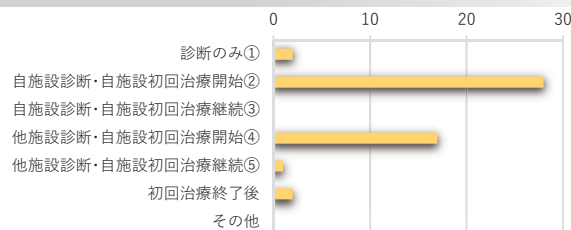


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	40
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	0
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	(7~9)

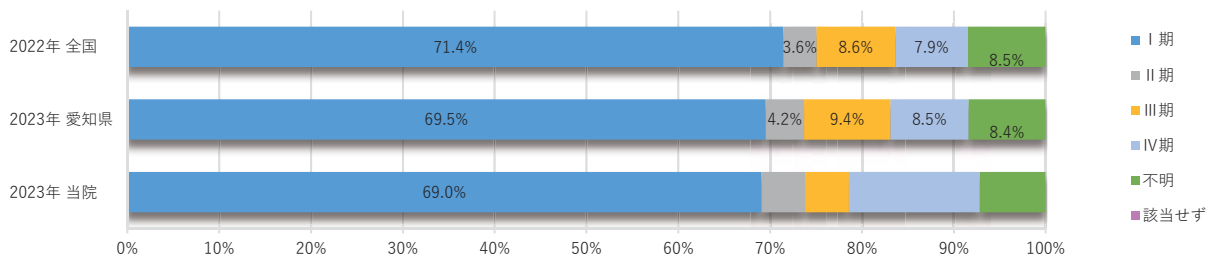
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	46	(92.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	30	(60.0%)

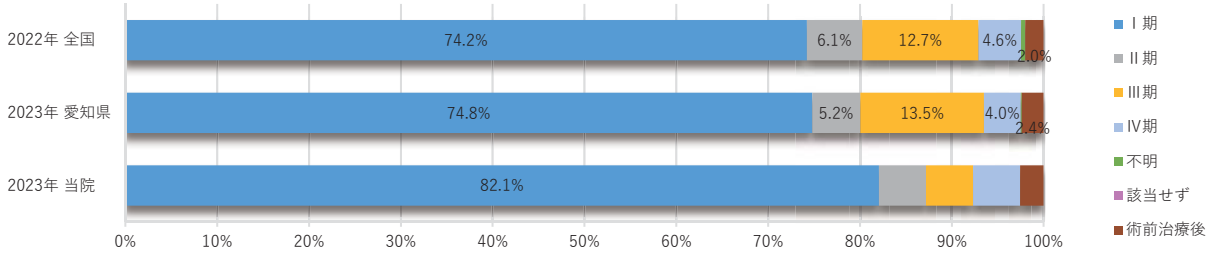
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	29	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	42
割合	--	69.0%	--	--	--	--	--	



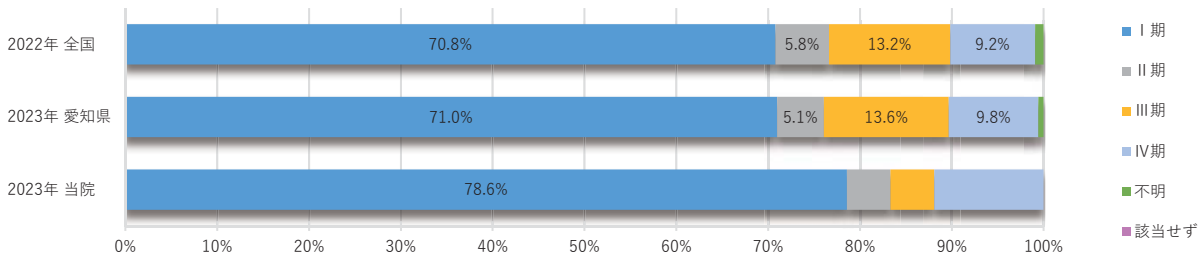
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	32	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	(1~3)	39
割合	--	82.1%	--	--	--	--	--	--	--



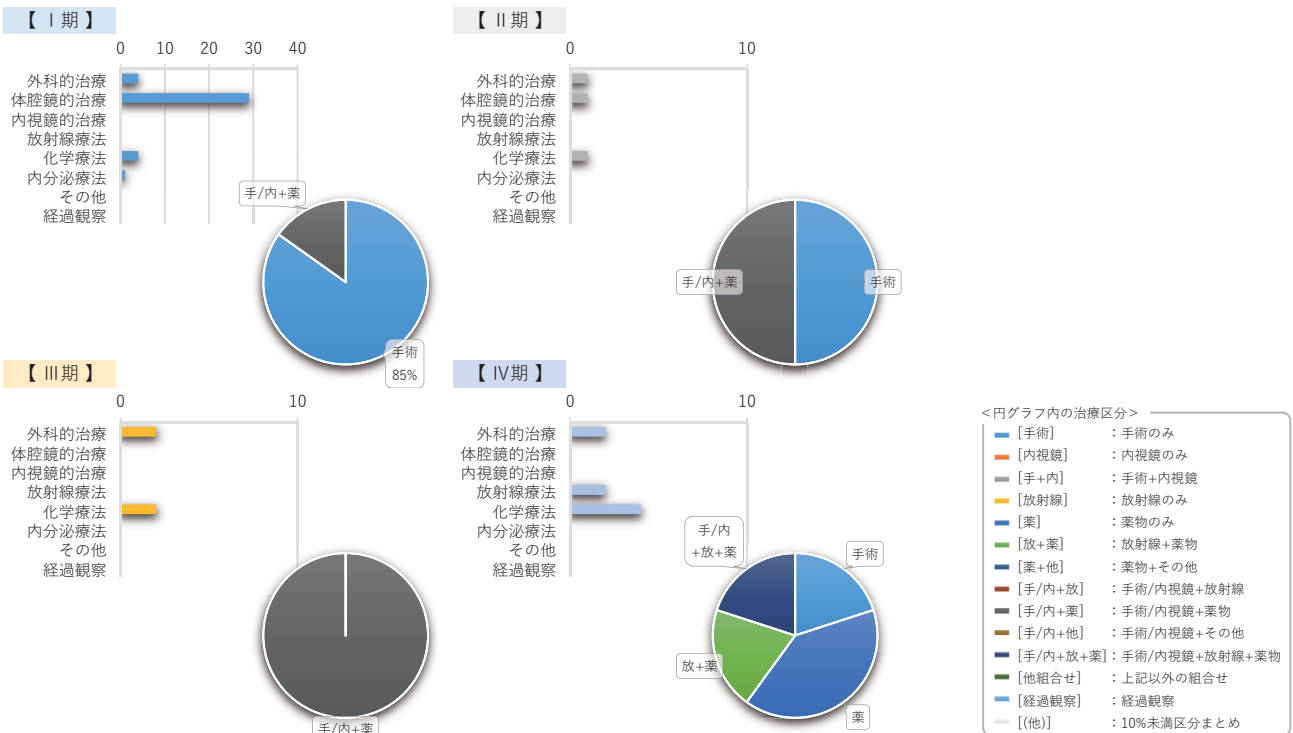
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	33	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	0	42
割合	--	78.6%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

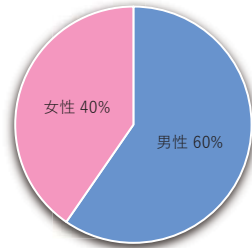
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



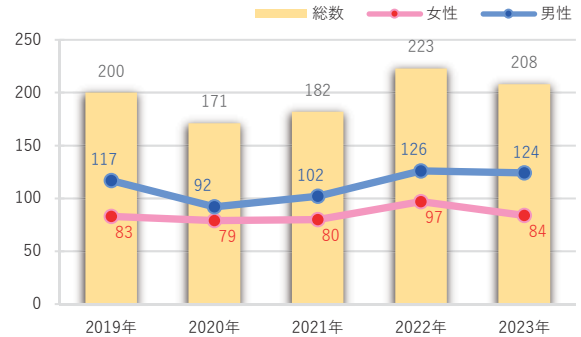
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

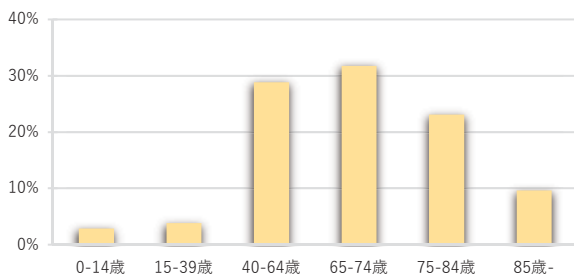
2023年	登録数
全体	208
男性	124
女性	84



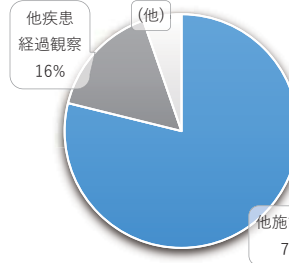
◆ 2. 登録数の年次推移



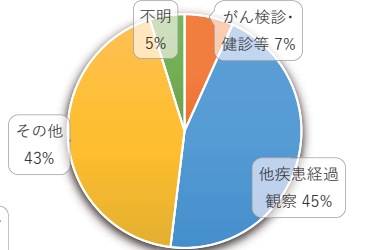
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



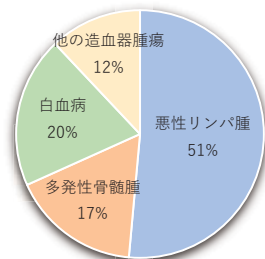
◆ 5. 発見経緯別



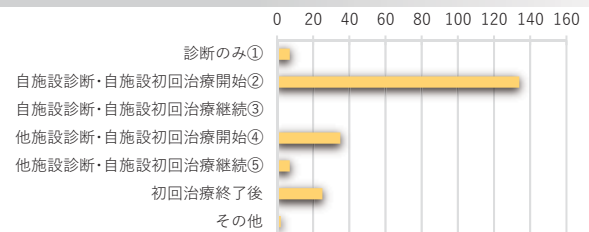
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	107
多発性骨髄腫	35
白血病	41
他の造血器腫瘍	25



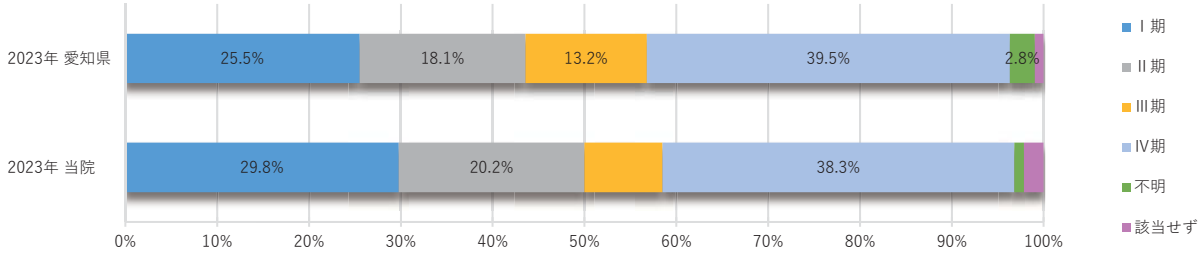
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	176	(84.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	141	(67.8%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

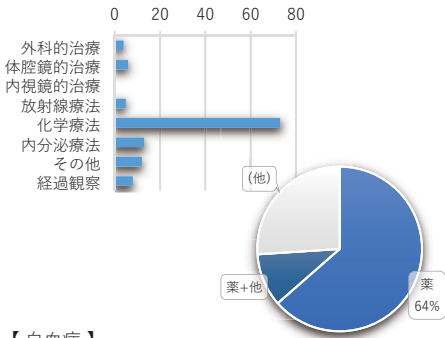
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	28	19	(7~9)	36	(1~3)	(1~3)	94
割合	--	29.8%	20.2%	--	38.3%	--	--	



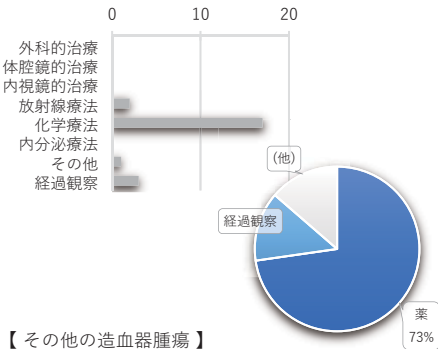
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

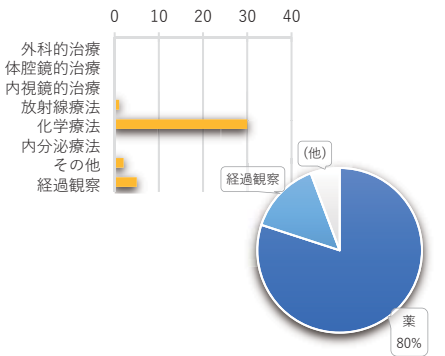
【悪性リンパ腫】



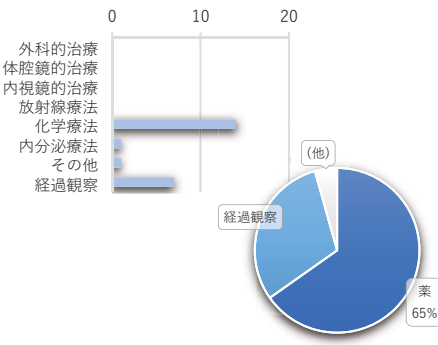
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



- <円グラフ内の治療区分>
- [手術] : 手術のみ
 - [内視鏡] : 内視鏡のみ
 - [手+内] : 手術+内視鏡
 - [放射線] : 放射線のみ
 - [薬] : 薬物のみ
 - [放+薬] : 放射線+薬物
 - [薬+他] : 薬物+その他
 - [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
 - [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
 - [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
 - [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - [他組合せ] : 上記以外の組合せ
 - [経過観察] : 経過観察
 - [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

名古屋市立大学病院における 2019-2023 年の院内がん登録集計から読み取れる特徴をまとめると以下のとおりである。

- がんの登録数は 5 年間で最高の 2,507 件となり、男女比は特に差は見られなかった。
- がんの部位別登録数は、乳房が 386 件と突出して多く、続いて肺、皮膚、結腸、前立腺とあるが、直腸・結腸の合計を大腸、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を血液腫瘍とした場合、乳房、大腸、肺、皮膚、血液腫瘍の順となり、血液腫瘍の症例数も多いことがわかる。
- 症例区分では、他施設診断症例の割合が 36%であり、全国値、愛知県全体と比較して 10%以上多いことがわかる。また、自施設で治療開始となった割合も高く、86.5%となっている。自施設診断の割合が高い部位としては、肺、前立腺、大腸が挙げられ、概ね 7 割ほどの患者が自施設で診断を受けている。
- 診断時住所は名古屋市が 73.3%、その他の愛知県内が 21.8%、県外が 4.9%であり、近隣住民の受け入れが多い。
- 年齢別では、大きな変動は見られなかったが、40-64 歳が 30%を超えていることをはじめ、愛知県全体と比べても若年層の症例が多いことがわかる。男女別にみると、特に女性の 40-64 歳の割合が 43.4%であり、2019 年と比べると 100 症例以上増えている。
- 来院経路は、他院より紹介の割合が 77.8%であり、愛知県全体と比較して 8.3%高くなっている。特に乳房、大腸、血液腫瘍は他院からの紹介が多くなっている。
- 発見経緯は、全国値、愛知県全体と差はみられない。部位別にみると肝臓（77.5%）と肺（57.4%）の症例は他疾患経過観察中に発見されていることがわかる。

全国、愛知県の登録と比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられる。

- (胃)術後病理学ステージで見ると、Ⅲ期の割合は全国値の約2倍である。
- (大腸)0期の割合が少なく、Ⅲ期とⅣ期は全国と比較して約7%多い。
- (肝臓)2020年から男性の症例数が増加し過去最高となっている。総合ステージ別で見るとⅠ期の割合が高く、その他のステージでは大きな差はみられない。
- (肺)自施設で診断し治療を開始した症例が多く、0期～Ⅲ期まで多くの症例で体腔鏡的治療を実施している。
- (乳房)0期、Ⅰ期症例の割合や他施設紹介の割合が高く、外科的治療の実施割合が高い。
- (前立腺)Ⅰ・Ⅱ期の割合が高く、内分泌療法を積極的に実施している。
- (子宮頸癌)0期の割合が高く、Ⅱ～Ⅳ期では小線源治療を含む放射線治療を積極的に実施している。
- (子宮体癌)40-64歳の割合やⅠ期の割合が高い。
- (血液腫瘍)悪性リンパ腫が半数を占め、自施設で診断し治療を開始した症例が多い。ステージ別で見るとⅣ期の割合が高く、愛知県全体と比較してⅠ期とⅡ期の割合がやや高い。

